



今週のPOINT

国内株式市場

金融イベント控えるなかでも堅調推移継続か

今週の分析銘柄 - FISCO Selection 8 -

ANAP【JASDAQ 3189】ほか

テーマ別分析

半導体製造装置関連は強弱感対立

話題のレポート

国土強靱化は息の長いテーマに

スクリーニング分析

決算発表契機にあく抜け期待される銘柄

決算発表での悪材料出尽くしに期待

1	今週の市場見通し	国内株式市場	マーケット概観	3	
			新興市場	4	
		米国株式市場		5	
		為替市場	米ドル/円予想レンジ	6	
		債券市場	債券先物・長期国債利回り予想レンジ	6	
2	マーケットを読む	今週のポイント		7	
		日経平均株価		8	
3	今週の分析銘柄	FISCO Selection	システナ 〈2317〉 東証1部	9	
			ANAP 〈3189〉 JASDAQ	10	
			エルテス 〈3967〉 マザーズ	11	
			イビデン 〈4062〉 東証1部	12	
			第一精工 〈6640〉 東証1部	13	
			サイゼリヤ 〈7581〉 東証1部	14	
			スクウェア・エニックスHD 〈9684〉 東証1部	15	
			カプコン 〈9697〉 東証1部	16	
			読者の気になる銘柄	日本電産 〈6594〉 東証1部	17
				エーザイ 〈4523〉 東証1部	17
	テクニカル妙味銘柄	小野薬品工業 〈4528〉 東証1部	18		
		TOYO TIRE 〈5105〉 東証1部	18		
4	カテゴリー考察	テーマ別分析		19	
		スクリーニング分析		20	
		先週の話題レポート		21	
		信用需給動向		22	
5	連載コラム			23	

金融イベント控えるなかでも堅調推移継続か

■日経平均3週連続高で22800円台に

前週の日経平均は上昇し、年初来高値の更新基調が継続した。週間では3週連続高となった。週明け21日の東京市場は英国の欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感が上値を抑えたものの、企業業績の改善期待を背景とした買いが継続して日経平均は小幅続伸となった。ただ、「即位礼正殿の儀」の祝日を前に積極的な売買も手控えられた。21日のNYダウは、中国の劉鶴副首相が米中貿易協議の進展に言及したことに加え、ジョンソン英首相が離脱期限の延期をEUに申請したことが伝わり上昇。翌22日はフェイスブックが独占禁止法に基づく調査を受けていることが明らかとなり、ハイテク株に売りが広がったことなどから小幅反落となった。祝日明けとなった23日の日経平均は3日続伸。米半導体大手の市場予想を下回る業績見通しを受けて関連銘柄に売りが広がったものの、本格化する企業決算を見極めたいとの思惑も強く、引けにかけて強含んだ。個別では、米バイオジェンと共同開発しているアルツハイマー病治療薬を米食品医薬品局（FDA）に承認申請する方針を明らかにしたエーザイ〈4523〉がストップ高比例配分となったことが話題になった。対照的に米シェアオフィス大手の経営支援を巡り負担懸念が先行したソフトバンクグループ〈9984〉は軟調だった。EUが英国の離脱延期申請を全会一致で支持し、合意なき離脱への懸念が後退して23日のNYダウは小幅反発。為替市場で1ドル=108円後半に円安が進行したことを受けて24日の日経平均は4日続伸となった。通期業績見通しを下方修正した日本電産〈6594〉が、売り一巡後に前日比プラスに転じたことが好地合いを支えた。24日の米ハイテク株高の流れを好感して25日の日経平均は5日続伸となった。週末要因から積極的な買いは手控えられたが、引けにかけて強含んだ。個別では東京エレクトロン〈8035〉やディスコ〈6146〉など半導体製造装置関連株の上昇が目立った。日経平均は昨年10月18日以来（取引時間中）およそ1年ぶりに一時22800円台に乗せた。

■日経平均23000円台乗せの期待も

今週の日経平均は、日米の金融イベントを控えて一服商状が想定されるなかでも堅調な展開が見込まれる。前週の日経平均は週間ベースで307円強、直近3週間では約1389円の上昇となっていることから、スピード調整があってもおかしくないタイミングだ。また、29日から米連邦公開市場委員会（FOMC）、30日から日銀金融政策決定会合が控えている。16日に発表された米9月小売売上が7カ月ぶりに減少へ転じたことで、米連邦準備理事会（FRB）が9月に続き今年3回目となる追加利下げを実施するとの見方が強まっている。米国企業の決算発表はピークを迎え、28日のアルファベット、29日のゼネラル・

モーターズ、30日のアップルなどが注目される。また、文化の日の振替休日で3連休を控えていることから、週後半には一服感が生まれやすいだろう。ただ、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題など外部環境の不透明感はお残りのもの、企業業績への期待感が増す地合いとなっていることから、下値不安も少ない。国内では、28日にファナック〈6954〉、キヤノン〈7751〉、29日に野村HD〈8604〉、30日にソニー〈6758〉、31日に東京エレクトロン、任天堂〈7974〉、1日に日本製鉄〈5401〉が決算発表を予定している。23日の決算発表で通期予想を下方修正した日本電産の市場反応から、過度な業績不安は後退している。半導体のインテルが予想を上回る決算を発表し25日の米国市場で上昇したことを受けて、日経平均への寄与度が大きい半導体関連株が一段高となれば、日経平均は取引時間中で昨年10月11日以来となる23000円台を回復してくる可能性もある。リスク要因としては、為替の動向と31日発表予定の中国10月製造業購買担当者景気指数（PMI）が挙げられよう。

■ソフトバンクGにも関心向く

一方、個別ではシェアオフィス事業を手掛ける米ウィーワークの支援問題で株価が調整しているソフトバンクGの動向が注目される。29日から31日にかけてサウジアラビア・リヤドで開催される「未来投資イニシアチブ（FII）」に孫正義社長が出席する予定だ。「ソフトバンク・ビジョン・ファンド」への大口出資者であるサウジ政府系とアブダビ政府系のファンド幹部と接触すると報じられている。ポジティブ材料が出てくれば指数インパクトの大きい銘柄だけに、物色ムードの更なる好転も期待される。

■日米金融イベント控える

主な国内経済関連スケジュールは、28日に9月企業向けサービス価格指数、30日に日銀金融政策決定会合（31日まで）、9月商業動態統計、31日に黒田日銀総裁会見、日銀「経済・物価情勢の展望（展望レポート）」、9月鉱工業生産、11月1日に9月失業率・有効求人倍率、10月自動車販売などが予定されている。一方、米国など海外主要スケジュールでは、28日に米9月シカゴ連銀全米活動指数、29日にFOMC（30日まで）、米9月中古住宅販売仮契約、米10月消費者信頼感指数、30日に米10月ADP雇用統計、米7-9月期GDP速報値、31日に中国10月製造業PMI、米9月個人所得・個人支出、ユーロ圏9月失業率、ASEAN首脳会議（11月4日まで、タイ）、11月1日に米10月雇用統計、米10月ISM製造業景況指数、米9月建設支出が予定されている。

決算本格化でも新興市場への関心薄い？IPO はセルソースなど4社

■決算受け個別物色、ただ関心は東証1部銘柄に

今週の新興市場は、決算等を受けた個別物色中心の相場展開となりそうだ。新興市場でも決算発表が本格化し、物色の手掛かり材料となるだろう。ただ、東証1部銘柄の値幅が大きくなっているため、個人投資家の関心が新興市場銘柄に向かいにくい状況は続きそうだ。マザーズ指数が870pt台に位置する75日移動平均線水準まで戻す場面では、目先の利益を確定する売りも出やすいと考えられる。

今週は、10月28日にアンジェス<4563>、弁護士ドットコム<6027>、29日にセプテーニ・HD<4293>、30日にニューフレアテクノロジー<6256>、31日にユナイテッド<2497>、セリア<2782>、ドリコム<3793>、santec<6777>、ジャパンインベストメントアドバイザー<7172>、11月1日に手間いらず<2477>、オンコリスパイオファーマ<4588>などが決算発表を予定している。直近ではセプテーニ・HD、手間いらずなどで業績面への評価が高い。

■4社IPO、セルソースやジェイックに初値期待

IPO関連では、セルソース<4880>など4社が新規上場する。再生医療関連のバイオベンチャーであるセルソースや、教育融合型人材紹介サービスのジェイック<7073>は初値期待が高まっているようだ。光学シート等を手掛け東証2部上場の恵和<4251>、婦人靴の企画・販売で公開規模がやや大きいダブルエー<7683>は穏当な初値形成が見込まれている。

マザーズ指数



セプテーニ・HD<4293>



手間いらず<2477>





FOMC が開催予定

■先週の動き

週初は中国副首相が閣僚級協議の進展に言及したほか、ジョンソン英首相が離脱期限の延期を欧州連合(EU)に申請したことが伝わり、買いが広がった。航空機メーカーのボーイングが、2度の墜落事故を起こした「737MAX」の安全装置を巡り、虚偽の報告をしていたことから米議会が調査を開始することが報じられたことなども相場の重しとなった。また、フェイスブックが47州から独禁法に基づく調査を受けていることが明らかとなりハイテク株の上値を抑えた。しかしながら、欧州連合(EU)が英国の離脱延期申請を全会一致で支持したことで、合意なきEU離脱への懸念が後退したほか、半導体のインテルなど中国貿易摩擦の懸念で売られていた製造業関連の一部に良好な決算発表が相次いでおり、週末にかけて上昇する展開となった。S&P500指数は過去最高値目前に迫るなど、主要株式指数は週を通じて上昇。

イスラエルの製薬テバ・ファーマスーティカル・インダストリーズは、オピオイド系鎮痛剤の販売を巡る訴訟でオハイオ州2郡と和解し大幅上昇。携帯端末のアップルは、一部アナリストによる目標株価引き上げを受け買われた。医薬品のバイオジェン・アイデックは、米食品医薬品局(FDA)にアルツハイマー病治療薬の申請を行うことを明らかにし急騰。スポーツ用品メーカーのアンダーアーマーは、ケビン・ブランク CEO の交代を発表し上昇した。電気自動車のテスラ(TSLA)は、予想外の黒字転換となり大幅上昇。決済サービスのペイパルやソフトウェアのマイクロソフト、半導体のインテルは、決算内容が好感され堅調推移となった。

一方で玩具メーカーのハズブロは、決算内容が予想を下振れ大幅下落。ファストフードのマクドナルドや損害保険のトラベラーズ、決算内容が嫌気され軟調推移。半導体のテキサス・インスツルメンツは、業績見通しが予想を下振れ下落。写真共有アプリを手掛けるスナップチャットは、弱気な売上見通しが嫌気され軟調推移となった。化学製品メーカーのスリーエムや自動車大手のフォードは、通期見通しを下方修正し下落。短文投稿サイトのツイッターは、決算内容が予想を下振れたほか、複数アナリストが投資判断を引き下げ急落。オンライン小売のアマゾンも、決算で利益が予想を下回ったことが嫌気され売られた。

■今週の見通し

概ね良好な主要企業決算と中国貿易交渉の進展や連銀の緩和期待を背景に株式相場は3週連続の上昇で高値圏にある。週明けは29-30日のFOMC結果を見極めたいとの思惑から小動きとなるだろう。米中通商協議を巡るリスクが後退している一方で、英国の欧州連合(EU)離脱に関する先行き不透明感が残っている。FF金利の先物取引から算出される利下げ確率では、市場参加者の多くが利下げを予想しているが、連銀参加者の間でも利下げを巡って意見が分かれており、注目したい。

引き続き、多数の企業決算が予定されており、ドラッグストアのウォルグリーン・ブーツ・アライアンス(28日)、通信大手のAT&TやTモバイルUS(28日)、スプリント(31日)、検索大手のアルファベット(28日)、製薬のメルクやファイザー(29日)、出前注文サービスのグラブハブ(29日)、自動車大手のゼネラル・モーターズ(29日)、決済ネットワークのマスターカード(29日)、ゲーム大手のエレクトロニック・アーツ(29日)、複合企業のゼネラル・エレクトリック(30日)、ファストフードのヤム・ブランズ(30日)、SNSのフェイスブック(30日)、コーヒーチェーンのスターバックス(30日)、携帯端末のアップル(30日)などの発表が控えている。フェイスブックは、ザッカーバーグ CEO が同社主導の仮想通貨「リブラ」の発行延期を表明したが、今後の業績にどのような影響があるかが焦点となる。アップルは、決算発表時点での新製品「iPhone 11」シリーズの販売状況に注目が集まるだろう。

25日時点でのファクトセット社の集計によると、S&P500構成銘柄の約4割が第3四半期決算を終了したが、約8割の企業が一株利益で予想を上回った。先週時点で4.8%の減少が予想されていた前年同期比利益成長も3.7%減まで改善しており、企業業績への悲観的な見方が修正されつつある。

経済指標では、10月消費者信頼感指数(29日)、10月ADP雇用統計(30日)、7-9月期GDP速報値(30日)、9月個人所得・支出(31日)、10月ISM製造業景況指数(1日)、9月建設支出(1日)、10月雇用統計(1日)などの発表が予定されている。雇用統計は失業率が3.6%とほぼ横ばいであるものの、非農業部門雇用者数は9.5万人と減少が予想されている。予想を下回る低調な内容となれば、米景気の後退が意識され株式相場に影響を与えそうだ。

為替市場

米ドル・円 予想レンジ

107.00 円 ~ 110.00 円

今週のドル・円はもみ合いか。米連邦準備制度理事会 (FRB) は 10 月 29-30 日開催の連邦公開市場委員会 (FOMC) で政策金利を 0.25 ポイント引き下げる可能性が残されており、追加利下げを意識したドル売り・円買いがやや強まる可能性がある。最近発表された米国の主要経済指標が悪化していることも無視できない。9 月小売売上高は 5 カ月ぶりにマイナスとなったほか、9 月鉱工業生産、9 月耐久財受注も悪化しており、景気減速の見方が広がっている。CME が算出する「Fed ウォッチ」は、10 月 25 日時点で 0.25 ポイント (25bp) の政策金利引き下げを 90% 超の確率で予想している。

しかしながら、英国が 10 月 31 日に欧州連合 (EU) から離脱を強行する (合意なき離脱) 可能性はなくなったこと、米中通商協議は最終合意成立に向けて進展していることから、リスク回避の円買いは当面抑制される可能性も残されている。米金利据え置きの場合、リスク選好的なドル買い・円売りが強まりそうだ。

【米・7-9 月期国内総生産 (GDP) 速報値】 (10 月 30 日発表予定)

10 月 30 日発表の 7-9 月期国内総生産 (GDP) 速報値は前期比年率 +1.5% 程度の成長が予想されており、経済成長率は鈍化する見通し。市場予想を下回った場合、ドル売り優勢の展開となる。

【米連邦公開市場委員会 (FOMC)】 (10 月 29-30 日開催)

米連邦準備制度理事会 (FRB) は 29-30 日開催の FOMC で、7 月、9 月に続き 3 会合連続で利下げに踏み切る公算。FOMC 終了後にパウエル FRB 議長が記者会見を行なう。この場で 12 月の追加利下げの可能性が示された場合、ドル売りが強まる可能性がある。

債券市場

債券先物予想レンジ

153.85 円 ~ 154.25 円

長期国債利回り予想レンジ

-0.145 % ~ -0.125 %

■先週の動き

先週の長期債利回りはやや低下。英国の欧州連合 (EU) 離脱をめぐる不透明感を嫌気して安全逃避の債券買いがやや優勢となった。為替相場がやや円安方向に振れたことや、日経平均株価の上昇を受けて長期債利回りは一時下げ渋ったが、24 日に行なわれた 20 年国債入札が調子悪化した結果となったことから、長期債利回りはやや反落。10 年債利回りは -0.146% 近辺から一時 -0.123% 近辺まで上昇したが、25 日の取引で -0.149% 近辺まで低下し、-0.136% 近辺でこの週の取引を終えた。

債券先物 12 月限は弱含み。154 円 28 銭で取引を開始し、21 日の夜間取引で一時 153 円 89 銭まで売られた。ただ、現物債の売り物が増えなかったことから、25 日にかけて 154 円 24 銭まで戻しており、154 円 09 銭でこの週の取引を終えた。夜間取引を含めた債券先物 12 月限の取引レンジは 153 円 89 銭 - 154 円 28 銭となった。

■今週の見通し

今週 (10 月 28 日 - 11 月 1 日) の債券市場では、長期債利回りは下げ渋る可能性がある。日本銀行は 10 月 31 日に金融政策を発表するが、賛成多数で現状維持となる可能性が高いとみられる。一部の市場関係者はマイナス金利の深掘りと超長期ゾーンの金利低下抑制策を打ち出すと予想しているが、金融機関の経営圧迫につながるマイナス金利の深掘りは今回も見送りとなる可能性が高い。10 月 29-30 日開催の米連邦公開市場委員会 (FOMC) の会合で、3 会合連続で利下げが決定される見込みだが、為替相場や国内株式市場は安定しており、米国の追加利下げを受けて日銀が金融緩和政策をすみやかに強化する必要はないとみられる。

債券先物 12 月限は 154 円を挟んだ水準で推移か。米国の追加利下げは想定範囲内であり、外部環境に大きな変化がない場合、債券先物は 154 円台前半で上げ渋る展開が予想される。

FOMC 利下げ期待や中国景気刺激策期待で買い先行へ

先週の日経平均は続伸。週末にかけて連日で高値を更新する展開になっている。EU が英国の離脱延期申請を全会一致で支持し、合意なきEU離脱への懸念が後退したことなどが安心感を誘った。また、インテルなど米ハイテク企業の好決算発表も景気敏感株の強気材料とされる形に。

エーザイが連日のストップ高を交えて急騰、共同開発先である米バイオジェンが、アルツハイマー病治療薬「アデカヌマブ」の新薬承認を申請すると発表、3 月には有効性が確認できないとして臨床試験の中止を発表し、その後の株価急落につながっていただけに、ポジティブサプライズと捉えられた。半導体関連は米関連企業の決算を受けて乱高下、TI の決算はマイナス視されたものの、インテルは想定以上の決算や設備投資計画上方修正を発表してプラス材料とされた。主力企業の決算発表もスタート。先行投資費用の計上で業績予想を下方修正した日本電産だが、その後は買い優勢の展開となる。ディスコ、信越ポリマー、MonotaRO など決算が好感される。福井コン、高砂熱学、NSW、CEHD、栄研化学、中外製薬、サイバネットなどは上方修正を好感の動きに。東京製鉄やアイモバイルは高水準の自社株買い実施が評価材料に。半面、KOA、住友化学、島精機、新光電工などは決算や下方修正がマイナス視され、シュッピンやレグスなどは決算で出尽くし感が強まった。ソフトバンク G はウィーカンパニーへの支援負担増を警戒、東レはボーイングの決算が弱材料視される。

米中貿易協議の進展期待を背景に、先週末の米国株も上昇しており、週明けの東京市場もポジティブな反応が予想される。29-30 日には米FOMCが開催され、追加利下げ期待の高まりなども週前半の相場の支援材料とされよう。一方、米中協議進展期待が高まる中、米国では利下げ打ち止め観測が強まる公算もあり、次第に利食い売りなどが強まっていく余地もあろう。週末には米雇用統計やISM製造業景気指数などの発表もあって、週後半にかけては買い手控えムードなども強まろう。ほかにもイベントは盛沢山だが、日銀決定会合では金融政策は現状維持とみられるほか、EU 離脱期限を迎えるが、離脱時期は延期とみられ、大きな影響はないだろう。中国での四中全会においては景気刺激策への期待が高まる余地はあろう。

国内では本格化する決算発表を受けて、個別物色の動きも注目される。消費増税前の駆け込み需要一巡の影響が目先警戒される内需株よりも、景気敏感株にあく抜け感は強まりやすいだろう。今週は、28 日にファナック、日東電工、キヤノン、JR 東、東京電力、29 日に NEC、富士通、野村、ドコモ、30 日に花王、コマツ、日立、アンリツ、ソニー、アドバンテ、三井物産、31 日に JT、武田薬、コーセー、パナソニック、キーエンス、デンソー、村田製、三菱重、任天堂、東京エレクト、1 日に三菱ケミ、日本製鉄、ZHD、伊藤忠などの決算が予定されている。米国でも、30 日にはアップルが決算を予定しており、国内電子部品株の動向に大きな影響を与えよう。

先週動いた銘柄・セクター（東証1部・個別銘柄は他市場が優先市場のものを除く）

上昇率上位銘柄				下落率上位銘柄				業種別騰落率	
コード	銘柄	終値 (円)	騰落率 (%)	コード	銘柄	終値 (円)	騰落率 (%)	上位セクター	騰落率 (%)
4523	エーザイ	8,150.0	46.85	9090	丸和運輸機関	2,301.0	-16.93	非鉄金属	5.36
6584	三機工業	1,050.0	23.82	2884	ヨシムラ・フード・ホールディングス	980.0	-13.73	医薬品	5.07
6274	ヤマハモーターロボティクスホールディングス	605.0	20.28	3969	エイトレッド	1,512.0	-12.80	鉱業	4.24
6615	ユー・エム・シー・エレクトロニクス	504.0	19.71	4286	レグス	1,521.0	-11.52	建設業	2.95
4549	栄研化学	1,884.0	18.49	3186	ネクステージ	1,058.0	-10.94	銀行業	2.95
6535	アイモバイル	611.0	17.95	6961	エンプラス	3,515.0	-10.56	機械	2.94
4539	日本ケミファ	3,310.0	17.75	7599	IDOM	478.0	-10.15	パルプ・紙	2.89
3778	さくらインターネット	706.0	15.55	7816	スノーピーク	1,077.0	-9.95	下位セクター	騰落率 (%)
4064	日本カーバイド工業	1,459.0	15.15	7238	曙ブレーキ工業	203.0	-9.78	繊維業	-2.08
8769	アドバンテッジリスクマネジメント	970.0	14.93	3667	enish	799.0	-8.69	その他製品	-0.84
6875	メガチップス	2,066.0	14.59	9325	ファイズホールディングス	697.0	-8.53	情報・通信業	-0.38
6264	マルマエ	1,132.0	14.46	9726	KNT-CTホールディングス	1,535.0	-8.47	空運業	-0.30
4320	CEホールディングス	464.0	14.00	8589	アプラスフィナンシャル	90.0	-8.16	精密機器	0.16
3157	ジュテックホールディングス	1,143.0	13.73	6552	GameWith	790.0	-7.49	小売業	0.81
6590	芝浦メカトロニクス	3,540.0	13.64	6428	オーイズミ	520.0	-7.31	不動産業	0.81

節目の 23000 円回復の可能性

■一目均衡表は日足週足とも強気形状

先週（10月21-25日）の日経平均は3週連続で上昇した。1週間の上げ幅は307.13円、3週合計で1389.61円高と大幅に上昇した。

東証と大阪取引所の集計による投資部門別売買状況では、海外投資家は10月第3週（15-18日）、現物・先物合計で2週連続の買い越しを継続した。金額は1兆1422億円（前週は246億円の買い越し）となった。現物は3週連続の買い越しとなり、金額は5564億円と前週（531億円）から急増した。

先週の日経平均は23日に一時5日移動平均線を下回ったものの、概ね同線上で推移。終値ベースでは25日まで5営業日連続で今年最高値を更新し、強い上昇圧力を窺わせた。

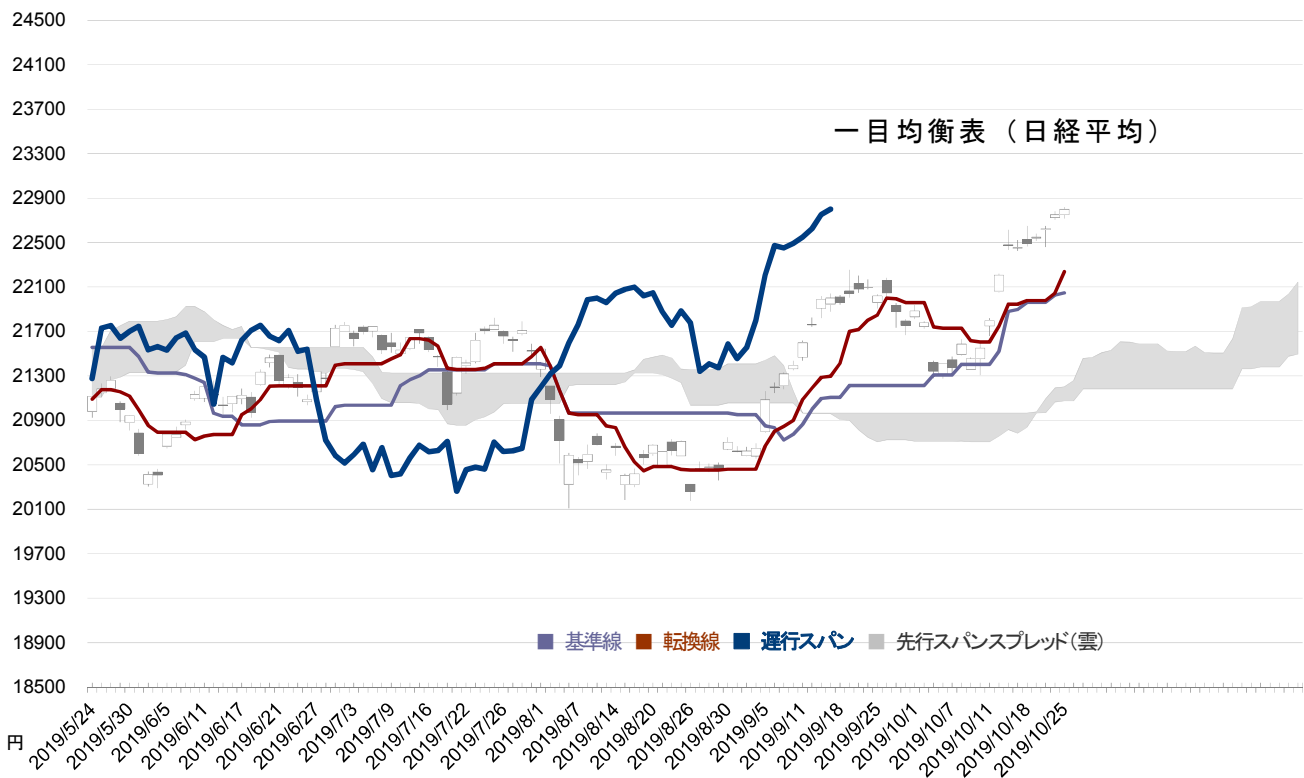
今週の日経平均は強含みが予想され、心理的な節目の23000円を突破する可能性がありそうだ。5日、25日、75日、200日の各移動平均線が上向き基調を継続し、上昇トレンド継続を示している。週足ベースでは、ローソク足が上ヒゲのない陽線を書いて買い意欲の強さを示すとともに、13週線が26週線を上回る

ゴールデンクロスを形成しており、上昇基調の強まりを示唆する格好となっている。8月26日安値から9月19日高値までの上げ幅を、直近安値を付けた10月10日起点に当てはめた23390.68円付近が当面の上値目標として意識されよう。

一目均衡表では、日足と週足が共に三役好転後の買い手優位の形勢をキープしている。株価が雲上限との乖離幅を拡大するとともに、転換線と基準線が上向いて上昇継続を示唆しており、日足でも週足でも上値追い地合いの延長が期待できよう。

日足のボリンジャーバンドでは、10月23日ザラ場で一時+2σを下放れた後は再び+2σ直下に復帰し、下降トレンド転換には至っていない。今週はともに上向きの+1σと+2σで形成するレンジ内での推移が予想され、引き続き買い手優勢地合いの継続が予想される。

また、前週末25日の東証1部における騰落レシオは120.67%と、過熱圏入りの目安となる節目の130%を下回っており、依然として上値の余地を窺わせる格好になっている。



システナ〈2317〉東証1部

堅調な業績推移を背景に押し目買いで注目へ

■決算後の株価下落は過剰反応

24日に発表した決算を受けて、出尽くし感から週末は大幅下落となったが、株価のネガティブ反応は過剰と考えられ、押し目買いのチャンスとして注目したい。上半期営業利益は41億円で前年同期比27.0%増益、好決算は織り込み済みとはいえ、7-9月期も増益率は4-6月期と同様に27.0%増益を確保、業績鈍化の兆しは見られていない。主要セグメントが揃って2ケタ増益となっているほか、主力のソリューションデザイン事業では、車載、社会インフラ、ネットビジネス、スマートデバイス/ロボット/AI、業務システムと、各カテゴリーで売上高や受注を伸ばさせている。通期予想の78.6億円、前期比14.0%増益は引き続き上振れの可能性が高いと考えられる。車載向けの拡大などによって、当面の成長期待も高いといえる状況だろう。

■下値支持線多く底割れリスクは低い

直近の1540円割れ水準では下ヒゲが目立っているほか、9月

2317:日足

1540円レベルでは下ヒゲも目立つ展開に。



売買単位	100 株
10/25 終値	1545 円
目標株価	1700 円
業種	情報・通信

安値1465円、並びに緩やかに上昇する200日線なども目先の下値支持線として機能しよう。7月高値1947円から9月安値1465円までの半値戻し水準1700円を短期的な目標株価と捉えたい。

★リスク要因

バリュエーション面での割安感は乏しい。

(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	42,695	15.5%	3,172	3,208	38.2%	2,249	90.59
2017/3連	46,255	8.3%	3,693	3,407	6.2%	2,197	89.68
2018/3連	54,320	17.4%	5,170	5,147	51.1%	3,542	145.26
2019/3連	59,742	10.0%	6,902	6,706	30.3%	4,584	47.00
2020/3連予	63,147	5.7%	7,865	7,622	13.7%	5,140	52.70

ANAP <3189> JASDAQ

今期は営業利益 8 割増へ

■大型プロモーション投資を計画

アパレル企業として若い女性をターゲットに「セッティミッシモ」「ラティーナ」「ミンピ」等の衣料・雑貨ブランドを展開している。ショッピングセンターなどへ 28 店舗(8 月末時点)を展開するほか、インターネット通販比率が売上高の 5 割強を占めることが特徴。10 月 11 日に発表した 2019 年 8 月期決算は大幅な減益だったものの、20 年 8 月期は前期比 80% 営業増益を打ち出したことに市場の関心がシフトしている。ブランド価値を最大化するためのプロモーション強化として大型投資案件を予定していることから、株式市場でも今後、話題となってくることが期待される。

■目標株価は直近戻り高値水準730円

前期の減益決算を発表した 11 日に年初来安値 541 円を付けた後、今期の大幅増益予想に期待した自律反発相場へ転じた。13 週移動平均線に続いて 26 週線も下げ止まりつつあり、7 月以降

売買単位	100 株
10/25 終値	628 円
目標株価	730 円
業種	小売

に上値抵抗として働いていた 13 週線が下値のサポートラインに転じつつあることも注目される。日足ベースでは 5 日線を下支えとして 25 日線以上に浮上してくれば、直近の戻り高値水準である 730 円が目標株価として意識されるだろう。

★リスク要因

プロモーション投資効果の想定下振れ。

3189: 日足

今夏以降おおむね 550-750 円のレンジ推移が続く。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/8単	7,078	-12.8%	-60	-68	-	-20	-
2017/8単	6,845	-3.3%	202	201	-	187	44.87
2018/8連	6,627	-	349	340	-	255	58.53
2019/8連	6,261	-5.5%	88	91	-73.2%	62	14.39
2020/8連予	6,958	11.1%	159	157	72.5%	123	28.58

エルテス〈3967〉マザーズ

風評被害、ネット炎上対策ニーズ高まる

■通期業績を大幅増額修正

リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションを提供する企業で、企業のブランド価値向上を見据えた風評被害対策、ネット炎上対策に特徴。10月11日に2020年2月期上期(19年3-8月)業績の上振れ着地と通期予想の増額修正を発表した。通期営業利益予想は期初の0.50億円から1.50億円(前期比3.8倍)に引き上げた。従業員による相次ぐ不適切投稿が社会問題化し、受注拡大による増収効果が寄与する。大都市・大企業を得意先としてきたが、中堅中小企業並びに地方マーケットへのサービス提供を加速させるための企業買収も9月に実施した。

■目標株価は上値抵抗ライン2000円

業績上方修正の発表を契機として、7月から続いた下限1500円、上限1800円のボックス相場を上抜いてきた。また、昨年10月安値1115円、同12月高値2714円で形成される三角もち合い

売買単位	100 株
10/25 終値	1809 円
目標株価	2000 円
業種	情報・通信

も上放れた。今年5月の連休明けから下落していた26週移動平均線が上昇に転じ、基調の陽転が鮮明となっている。7月以降は2000円ラインが上値抵抗として意識されているが、これを超えてくれば本格的なリバウンド基調入りが見込まれる。

★リスク要因

競合企業の台頭や人件費等のコスト増。

3967:日足

25日線の200日線超えが迫る。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/2単	960	47.9%	135	131	-	88	4791.80
2017/2単	1,379	43.6%	183	170	29.8%	104	46.26
2018/2連	1,608	-	71	71	-	31	6.27
2019/2連	1,656	3.0%	38	32	-54.9%	-63	-
2020/2連予	1,800	8.7%	150	140	337.5%	90	17.49

イビデン〈4062〉東証1部

追い風に乗る電子事業が業績けん引

■電子とセラミックともに成長市場での伸長を見込む

プリント配線板やパッケージの電子事業と、DPF等のセラミック事業が2本柱。2020年3月期第1四半期は増収、50%超の営業増益だった。事業の選択と集中により電子事業の営業利益が黒字転換し、セラミック事業をカバーした。同社の経営環境は、5G(次世代通信規格)やICT等の普及によりデータセンター市場が拡大基調にある。そうしたなか、今第1四半期もICTの進展に伴うデータ処理量の増加により、データセンターで使われるサーバー向け需要が拡大した。マザーボード・プリント配線板もサーバー向けモジュール基板の需要が堅調に推移している。もう一つの事業の柱であるセラミックは、新興国での排ガス規制強化により、中・大型車市場での需要拡大を見込んでいる。

■中長期的な上昇基調が続く

株価は6月安値を底に上昇基調が続いている。今後も業績の

売買単位	100株
10/25終値	2387円
目標株価	2800円
業種	電気機器

進捗とともに上値追いの動きが続くことが見込まれる。目標株価は11年高値でのみみ合い水準である2800円とする。

★リスク要因

5GやICTへの投資鈍化や急激な円高。

4062:日足

25日線を下値支持線に上昇基調。75日線と200日線も上向き。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	314,119	-1.2%	22,570	20,798	-33.6%	7,530	55.29
2017/3連	266,459	-15.2%	7,141	2,301	-88.9%	-62,848	-
2018/3連	300,403	12.7%	16,702	17,603	665.0%	11,583	83.21
2019/3連	291,125	-3.1%	10,137	12,600	-28.4%	3,306	23.66
2020/3連予	300,000	3.0%	17,000	17,000	34.9%	7,000	50.10

第一精工〈6640〉東証1部

高値もみ合い上放れのタイミング近いと判断

■5G関連の一角として関心向かう余地

国内主要企業の7-9月期決算発表がスタートしている。全般的に業績停滞は続いている状況にあるが、消費増税前の駆け込みの反動が目先懸念される内需株よりも、景気敏感株の方によりあく抜け感が生じやすいと考える。なかでも、各社の業績動向において、5G分野の業績寄与が明らかになってくる銘柄が多いと考えられる。同社など5G関連銘柄にとっては支援材料につながる可能性が高いと考える。30日のアンリツの決算などは要注目となる。なお、同社の上半期決算は営業赤字であり、同社決算に関しては今後の回復期待が高まるものとなればポジティブと捉えられよう。

■信用取り組み妙味は強い

5G関連としてクローズアップされ、8月以降に大きく水準訂正を果たしている。現在は高値圏でもみ合いが続いているが、

売買単位	100 株
10/25 終値	2624 円
目標株価	2837 円
業種	電気機器

25日移動平均線が明確な下支えとなっており、下値の堅さは意識される。信用残は大幅な売り長で信用倍率は0.1倍台、買い戻しの活発化による高値もみ合い上放れのタイミングは近づいていると判断したい。10月16日戻り高値から翌日安値までの倍返しとなる2837円を目標株価とする。

★リスク要因

今期業績の低迷。

6640:日足

25日線を支持線に高値もみ合いが続く格好に。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/12連	48,749	4.7%	1,723	2,344	-24.3%	2,355	140.83
2016/12連	45,834	-6.0%	401	800	-65.9%	157	9.41
2017/12連	51,925	13.3%	2,604	2,509	213.6%	1,667	99.73
2018/12連	52,674	1.4%	719	660	-73.7%	-1,882	-
2019/12連予	53,400	1.4%	550	750	13.6%	200	11.96

サイゼリヤ〈7581〉東証1部

アジア、特に中国圏での成長性高い

■今期は増収増益見込み

2019年8月期の売上高は前期比2%増の1565億円、営業利益は同11%増の95億円となった。なお、売上高は従来予想を約23億円下回ったが、営業利益は約5億円上回って着地した。地域別にみると、国内売上高は4億円強減収となったが、海外では約29億円の増収となった。20年8月期の売上高は同3%増の1610億円、営業利益は同5%増の101億円と増収増益を見込む。10月の消費増税とともに軽減税率が導入されたが、店内飲食が基本の同社にはマイナス要因となる。ただ、市場では「中国圏の利益拡大が見込まれるだけに、成長性は不変」との声が聞かれる。

■中国圏の成長性は高い

19年8月期のアジア地域の営業利益は約44億円となり、全体の46%に達した。同社は「中華圏は絶対好調」と説明しており、中

売買単位	100 株
10/25 終値	2556 円
目標株価	3000 円
業種	小売

長期的な成長性は高いだろう。同社の低価格イタリアンが浸透している証左だ。また、メニューの改定などで原価率も改善傾向にあり、海外事業の成長余力は残る。既存店売上高の減少で株価が下落する場面があれば、押し目買いの好機と捉えたい。目標は昨年4月以来の3000円台回復とする。

★リスク要因

国内既存店売上上の大幅な減少など。

7581:日足

25日線、75日線を割り込むも2500円台半ばで下げ渋り。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/8連	144,961	4.1%	9,006	9,134	14.1%	5,505	108.65
2017/8連	148,306	2.3%	11,216	11,885	30.1%	7,496	151.48
2018/8連	154,063	3.9%	8,640	8,895	-25.2%	5,074	102.69
2019/8連	156,527	1.6%	9,599	9,731	9.4%	4,980	101.48
2020/8連予	161,000	2.9%	10,100	10,400	6.9%	6,000	120.55

スクウェア・エニックス・ホールディングス〈9684〉東証1部

既存タイトルや新作を多様なプラットフォームへ展開

■「ドラクエ」「ファイナルファンタジー」等が寄与

「ドラゴンクエスト」「ファイナルファンタジー」等の多数の人気タイトルを持つ大手ゲーム会社。アミューズメント施設の運営や出版、ライセンス事業も展開する。2020年3月期第1四半期は複数の新作ゲームタイトルの投入が寄与。課金会員数や国内外のディスク販売、ダウンロード数も増加した。10月は「ドラゴンクエストX」の拡張版を投入。来年3月には「ファイナルファンタジーVII」を投入予定としている。同社の持つ多数の既存タイトル、また新作の家庭用ゲーム機やスマートフォン、PC等の多様な利用環境への展開が奏功している。さらに、Googleやマイクロソフトのクラウドゲーミングサービスに対応した既存タイトルや新作の投入も決定し、新市場での成長を図っている。

■株価は上値追い続く

株価は6月安値を起点に上昇基調が継続している。9月には年

売買単位	100 株
10/25 終値	5100 円
目標株価	5900 円
業種	情報・通信

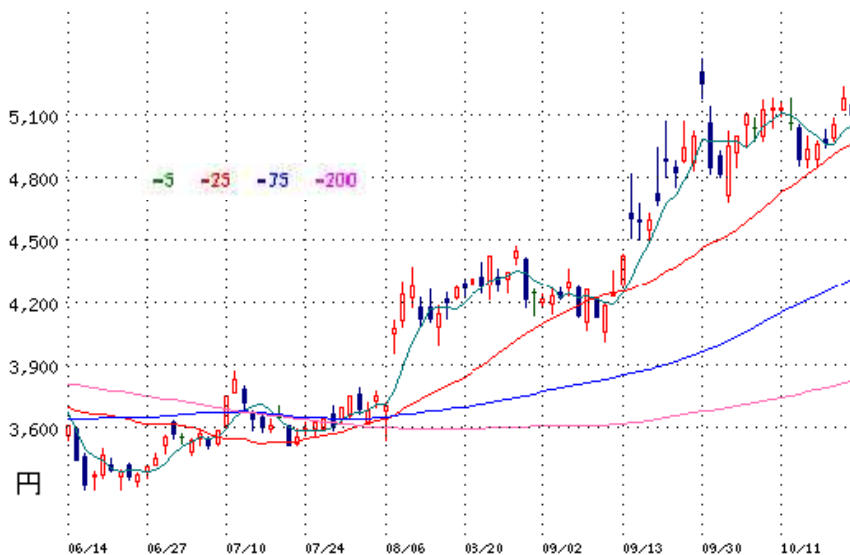
初来高値 5370 円を付けた。今後も既存タイトルの利用拡大や新作による成長期待を背景に上昇基調が続くとみられる。目標株価は昨年高値水準の 5900 円とする。

★リスク要因

個人消費の更なる鈍化。

9684:日足

25日線を下値支持線とした上昇基調が継続。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	214,101	27.5%	26,018	25,322	49.1%	19,884	163.04
2017/3連	256,824	20.0%	31,295	31,128	22.9%	20,039	164.20
2018/3連	250,394	-2.5%	38,176	36,124	16.0%	25,821	215.33
2019/3連	271,048	8.2%	24,531	28,312	-21.6%	18,463	154.93
2020/3連予	270,000	-0.4%	24,000	24,000	-15.2%	16,800	140.97

カプコン〈9697〉東証1部

ゲームソフトの販売増で29日発表の決算に注目

■10月29日発表の決算に注目

今年1月に発売した家庭用ゲーム機向けソフト「モンスターハンター:ワールド」が全世界で出荷本数1300万本を超え、その拡張版であり9月に発売した「モンスターハンターワールド:アイスボーン」も全世界で250万本を出荷するなど、ゲームソフトの販売は好調だ。29日に予定される2020年3月期の中間決算の内容に期待が高まっている。また、世界的に人気のあるサバイバルホラー「バイオハザード」や「ストリートファイター」などのコンテンツも有しており、グローバルにゲーム事業を展開する同社の魅力は高まっている。

■eスポーツ市場にも期待

中長期的な成長分野として、eスポーツ事業にも注目したい。同社は13年から米子会社を通じて「ストリートファイター」のeスポーツ世界大会を主催している。市場では「18年の競技視聴者は世

売買単位	100株
10/25終値	2806円
目標株価	3100円
業種	情報・通信

界で約4億人、市場規模は900億円に達する」との試算があり、今後も成長が続くと見込まれる。株価は足元、2800円レベルでもみ合っているが、同社コンテンツ、eスポーツへの期待から業績が拡大基調を辿るとともに株価も新たな上昇トレンド入りが見込まれ、実質的な上場来高値となる3100円を目標とする。

★リスク要因

ゲームソフトの販売不振やeスポーツの低迷。

9697:日足

上昇中の75日線接近が契機となり、新たな上値トレンド入りも。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	77,021	19.8%	12,029	11,348	4.6%	7,745	137.75
2017/3連	87,170	13.2%	13,650	12,589	10.9%	8,879	160.35
2018/3連	94,515	8.4%	16,037	15,254	21.2%	10,937	199.78
2019/3連	100,031	5.8%	18,144	18,194	19.3%	12,551	115.45
2020/3連予	85,000	-15.0%	20,000	19,500	7.2%	14,000	131.15

日本電産 東証1部<6594>/新規成長事業の順調な拡大見通しを評価

23日に主力企業の先陣を切る形で上半期決算を発表、営業利益は622億円で前年同期比35.3%減益、従来予想の750億円を下回った。先行投資費用や一時費用の発生が下振れ要因に。また、通期予想は1750億円から1500億円に下方修正、1700億円程度の市場予想を下回る。ただ、先行投資分の追加費用300億円を織り込んだことが背景であり、実質ベースでは上方修正の形になっていることで、その後の株価は堅調な推移となった。

EVトラクションモータの受注見通しは、7月時点の22年3月期まで390万台から、24年3月まで455万台へと増加している。こうした想定以上の受注拡大が先行投資の前倒しにつながっているため、今回の下方修正はむしろポジティブ材料とも捉えられている。買収したEmbracoの営業利益率改善、5G向け冷却ソリューションの引き合い増加なども評価材料だ。



エーザイ 東証1部<4523>/3月の株価急落前の水準まで戻りは可能に

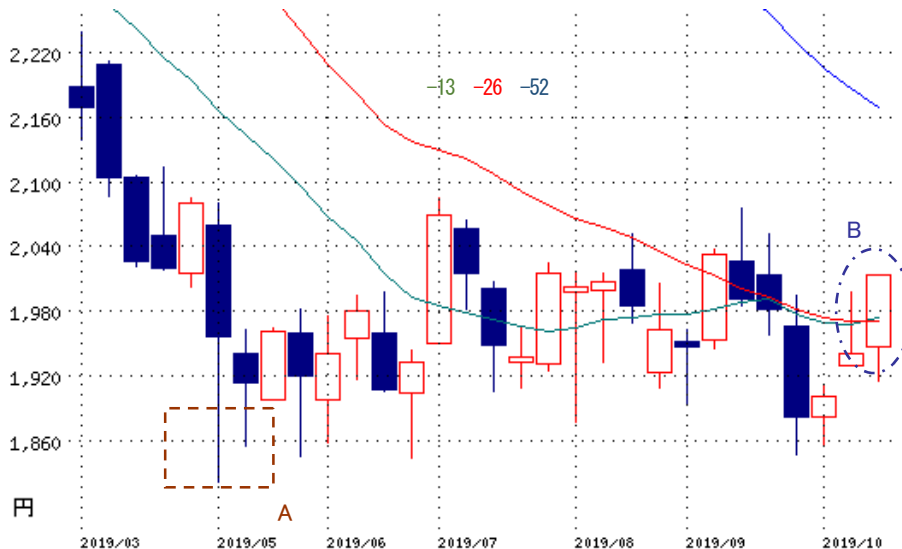
先週末にかけ、連日のストップ高を交えて大幅続伸の展開となる。22日、米バイオジェンがFDAに、同社と共同開発したアルツハイマー病治療薬「アデュカヌマブ」の新薬承認を申請すると伝わった。これまで2度の臨床試験がともに低調な結果となっていたが、データを新たに解析して有効性が示されたもよう。3月には有効性が確認できないとして臨床試験の中止を発表していただけに、ポジティブサプライズと捉えられた。

投資判断期格上げの動きなども相次ぎ、野村証券では世界初の疾患修飾剤となる可能性が高くなったと判断し、目標株価を15000円にまで引き上げている。同薬への期待感が一旦消滅する前の水準は9000円台強の株価であり、その後の日経平均の上昇も考慮すれば、同レベルまでの株価回復は期待される。過熱感から利食い売り優勢になる場面は押し目買いの好機に。



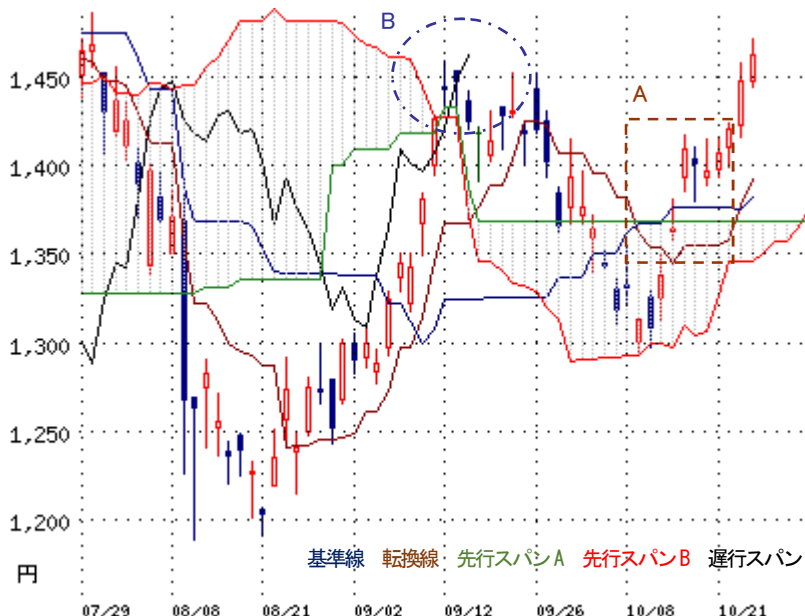
小野薬品工業 東証1部<4528>

週足ベースのローソク足。5月9日の今年最安値 1822 円の後（点線・四角 A）、6月27日に1842.5円、10月4日に1846.5円と下値切り上げ型の3点底を形成し、底値を固めた格好。先週は上ヒゲのない陽線を引いて強い上値追い圧力を窺わせるとともに、緩やかな上昇に転じた13週移動平均線が26週線を上回るゴールデンクロス（GC）を形成（点線・丸B）。更に5日線と25日線による短期GCも示現し、強い反転トレンド入りを示唆している。



TOYO TIRE 東証1部<5105>

日足ベースの一目均衡表。株価は10月16日に雲上限を突破（点線・四角A）。先週末はローソク足が5本連続の陽線を引き、9月12日戻り高値1459円を超える1472円まで買われた。転換線が基準線を上抜いたほか、遅行線も強気シグナル発生を再開し（点線・丸B）、三役好転が完成した。転換線と基準線がともに上向きで短期的な上昇圧力を窺わせており、雲上限と下限が交差する変化日に当たる11月1日前後の一段高が期待できよう。



テーマ別分析:半導体製造装置関連は強弱感対立

■関連の中小型株に急動意も

企業決算の発表が本格化するなか、日経平均への影響度も大きい半導体関連のニュースに株式市場が一喜一憂している。10-12月期の業績見通しが市場予想を下回った米テキサス・インスツルメンツの株価が10月22日に急落する一方、5G（第5世代通信規格）やAI（人工知能）分野に関連する設備投資の需要拡大期待もあって、半導体製造装置関連の中小型株には急動意を見せる銘柄も散見され始めた。浜井産業<6131>、栄電子<7567>などがその例だ。

キヤノン<7751>、東京エレクトロン<8035>、SCREENホールディングス<7735>、東京精密<7729>、ディスコ<6146>などの半導体製造装置の大手に対し、その周辺にある中小型の関連銘柄は期待感を取り込んで株価が動意付きやすい。業績実態の確認と検証は必要だが、5G関連需要などが刺激して半導体市況に改善が見られれば、半導体製造装置の関連銘柄への関心も一段と増してくるだろう。

■主な「半導体製造装置」関連銘柄

コード	銘柄	市場	10/25 株価(円)	概要
3374	内外テック	JASDAQ	1,436.0	東京エレクトロンを大手顧客に持つ半導体製造装置の部品商社
3433	トーカロ	東証1部	1,068.0	半導体製造装置向け溶射加工の最大手
3445	RS Technologies	東証1部	4,365.0	半導体製造装置向けテストウエハの再生加工を手掛ける受託大手
3446	ジェイテックコーポレーション	マザーズ	3,730.0	昨年初に海外の半導体製造装置メーカーから光学素子の試作開発を受注
4186	東京応化工業	東証1部	4,355.0	半導体製造工程で使われるフォトレジストで世界トップ
5217	テクノクオーツ	JASDAQ	8,260.0	半導体製造用の石英部品に特化
5218	オハラ	東証1部	1,456.0	半導体製造装置向けの極低膨張ガラスセラミックスなどを開発・提供
5542	新報国製鉄	JASDAQ	1,203.0	半導体製造装置向けに低熱膨張合金を提供
5999	イハラサイエンス	JASDAQ	1,420.0	半導体製造装置の高純度ガス系に使用される自動溶接機対応の継手を製造
6131	浜井産業	東証2部	792.0	シリコンウエハの研磨技術や研磨機で競争力を持つ
6256	ニューフレアテクノロジー	JASDAQ	8,420.0	半導体製造の最先端の電子ビームマスク描画装置を手掛ける、東芝機械から独立
6265	妙徳	JASDAQ	1,680.0	半導体製造装置向けに真空発生機や吸着パッドを製造
6323	ローツェ	東証1部	3,865.0	半導体製造工程に必要な不可欠な搬送装置を手掛ける
6324	ハーモニック・ドライブ・システムズ	JASDAQ	5,100.0	半導体製造装置に組み込まれるメカトロニクス製品、減速機を手掛ける
6384	昭和真空	JASDAQ	1,288.0	半導体製造向け超高真空対応成膜装置を手掛ける
6480	日本トムソン	東証1部	467.0	半導体製造装置等向け直動案内機器が主力事業
6481	THK	東証1部	3,050.0	半導体製造装置の直動案内機器で世界トップ
6622	ダイヘン	東証1部	3,445.0	半導体製造装置用の高周波電源装置メーカーとして世界有数
6641	日新電機	東証1部	1,433.0	半導体製造用イオン注入装置を手掛ける
6668	アドテック プラズマ テクノロジー	東証2部	1,239.0	半導体製造装置向けプラズマ用高周波電源装置の大手
6870	日本フェンオール	東証2部	1,372.0	半導体製造装置の熱制御分野で実績
6918	アパールデータ	JASDAQ	1,859.0	半導体製造装置向け制御機器の受託開発
7567	栄電子	JASDAQ	825.0	半導体製造装置用スイッチング電源などの電子部品商社
7711	助川電気工業	JASDAQ	654.0	半導体製造装置の高精度温度計測システムを開発・販売
7748	ホロン	JASDAQ	3,460.0	半導体製造に必要なマスク、ウエハを検査・測定する装置を販売
7995	バルカー	東証1部	2,456.0	半導体製造装置用シール材大手
8090	昭光通商	東証1部	651.0	半導体製造機器は主力取扱品目の一つ

出所：フィスコ作成

決算発表契機にあく抜け期待される銘柄

■決算発表での悪材料出尽くしに期待

先週後半から国内主力企業の決算発表がスタートしている。決算に対し株価は比較的ポジティブに反応しやすくなっているが、なかには好決算を発表も材料出尽くし感が優勢となる銘柄も散見される。今回は決算発表を受けてあく抜け感が強まりそうな銘柄をスクリーニングしている。業績悪化を株価が十分に織り込んでいるとみられる銘柄のなかには、決算発表が目先の悪材料出尽くしと捉えられるものも多いだろう。なお、あくまで決算内容を確認することが必要となる。

スクリーニング要件としては、①3月期決算企業、②PBRが1倍以下、③信用倍率が1倍未満、④信用売残が10万株以上、⑤直近3カ月の株価下落率が5%以上、⑥有配予想、⑦銀行株除く。

■決算発表契機にあく抜け感も期待できる銘柄

コード	銘柄	市場	10/25株価 (円)	時価総額 (億円)	PBR(倍)	株価騰落率 (%)	信用倍率(倍)	予想 1株利益 (円)
1934	ユアテック	東証1部	690.0	498.3	0.43	-9.21	0.21	68.52
3569	セーレン	東証1部	1,301.0	840.9	0.98	-16.44	0.23	117.91
4246	ダイキョーニシカワ	東証1部	818.0	604.5	0.78	-12.04	0.42	97.38
4401	ADEKA	東証1部	1,516.0	1,572.3	0.76	-7.67	0.35	143.71
6222	島精機製作所	東証1部	2,665.0	975.4	0.78	-18.75	0.47	-
6302	住友重機械工業	東証1部	3,400.0	4,178.8	0.92	-5.42	0.63	375.43
7455	三城ホールディングス	東証1部	275.0	154.2	0.46	-19.12	0.31	-
8141	新光商事	東証1部	928.0	461.3	0.71	-5.40	0.04	25.99
8219	青山商事	東証1部	1,947.0	981.2	0.44	-5.35	0.70	60.02
9301	三菱倉庫	東証1部	2,786.0	2,450.6	0.82	-8.20	0.18	144.74
9409	テレビ朝日ホールディングス	東証1部	1,727.0	1,874.3	0.53	-6.90	0.30	93.32

(注) 株価騰落率は3カ月前(7月25日)との比較

国土強靱化は息の長いテーマに

■社会インフラの防災・減災対策は待ったなし

2019年も日本列島は想定を超える自然災害が相次いだ。岡三証券では、国土強靱化は「息の長いテーマ」であるとして注目している。先日の台風19号が「激甚災害」として認定され2019年度の補正予算の編成を含めて検討されるなど台風による被害が注目されている一方で、国内の道路橋や河川管理施設、港湾岸壁などは老朽化の進行も懸念されている。国土交通省の推計（2018年11月）では、今後30年間で必要となる社会インフラの維持管理・更新費は約195兆円となる見通しだといいい、もしインフラが劣化し機能に不具合が生じる前に修繕する「予防保全」をしなかった場合にはこの金額は285兆円まで膨らむ見込み。予防保全だけでも年間6兆円程度の費用が必要となることから、社会インフラの防災・減災関連銘柄には恩恵があると推察される。今年に入り「国土強靱化計画2019」として国土強靱化基本法の見直しが進められており、息の長いテーマとして改めて注目できると考察。同レポートでは、主な防災・減災関連銘柄を掲載している。

■主な防災・減災関連銘柄(岡三証券)

関連	コード	企業名
ゼネコン	1801	大成建設
	1802	大林組
	1803	清水建設
	1812	鹿島
	1815	鉄建建設
	1824	前田建設工業
	1835	東鉄工業
補修	1813	不動テトラ
	1914	日本基礎技術
	1926	ライト工業
	1929	日特建設
	6289	技研製作所
橋梁	7821	前田工織
	1414	ショーボンドHD
	1871	ピーエス三菱
	3431	宮地エンジニアリングG
	3443	川田テクノロジーズ
	5602	栗本鐵工所
トンネル工事	5911	横河ブリッジHD
	1719	安藤・間
	1820	西松建設
	1833	奥村組
1861	熊谷組	

関連	コード	企業名
道路舗装	1881	NIPPO
	1883	前田道路
	1884	日本道路
海上土木	1888	若築建設
	1890	東洋建設
	1893	五洋建設
セメント	5232	住友大阪セメント
	5233	太平洋セメント
スマートインフラ	7732	トプコン
	9232	パスコ
	9790	福井コンピュータHD
コンサル・その他	1954	日本工営
	2498	オリエンタルコンサルタンツHD
	6395	タダノ
	7856	萩原工業
	9621	建設技術研究所
	9663	ナガワ
	9678	カナモト
	9699	西尾レントオール
9755	応用地質	

※出所:岡三証券レポートより引用

売り方の評価損益率が一転してマイナス圏に

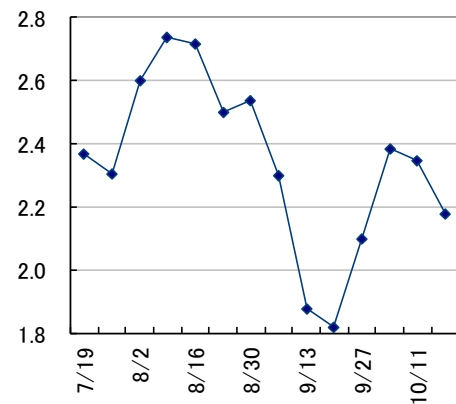
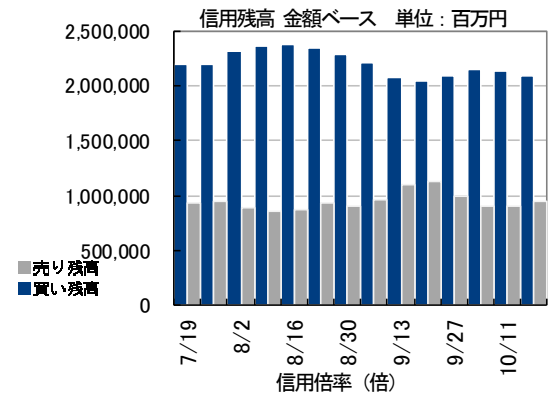
10月18日時点の2市場信用残高は、買い残高が575億円減の2兆828億円、売り残高が433億円増の9548億円。買い残高は2週連続で減少し、売り残高は2週連続で増加した。また、買い方の評価損益率は-13.63%から-12.63%、売り方の評価損益率は+2.27%から-3.33%に。なお、信用倍率は2.35倍から2.18倍へ。

この週(10月15日-18日)の日経平均は前週末比693.81円高の22492.68円。15日の東京市場は、米中が貿易協議で部分合意に達したことを好感して3連休中に海外株高が進行したことを受けてほぼ全面高。JPモルガン・チェースなど主要企業が好決算を発表した15日のNYダウは反発し終値で9月19日以来の27000ドル台を回復。これを受け16日の日経平均は、米下院で可決された「香港人権法案」に対し中国が報復示唆と伝わったことで引けにかけて伸び悩んだが、TOPIXとともに終値ベースで年初来高値を更新。17日の日経平均は4営業日の上げ幅が1000円超に達していたこともあり反落。欧州連合(EU)が英国のEU離脱案に合意したことを好感し17日のNYダウが反発すると18日の日経平均も反発。中国の9月小売売上高や7-9月期国内総生産(GDP)の伸びが減速したが、景気刺激策への期待感から日経平均は強含む場面も。

個別では、アステラス薬<4503>の信用倍率は1.75倍から0.23倍と売り長の需給状況となった。株価がリバウンド基調を強める中、新規売りが積み上がった。ファーストリテイ<9983>の信用倍率は1.03倍から0.20倍に。前週末に決算を発表しており、週明けの15日以降は強いリバウンドを見せる中、買い方の利益確定に対して、新規売りが積み上がっている。

取組みが改善した銘柄

コード	市場	銘柄	10/25終値(円)	信用買残(10/18:株)	信用売残(10/18:株)	信用倍率(10/18:倍)	信用買残(10/11:株)	信用売残(10/11:株)	信用倍率(10/11:倍)
4503	東証1部	アステラス薬	1,767.0	228,800	1,007,700	0.23	346,900	198,000	1.75
9983	東証1部	ファーストリテイ	68,000.0	105,300	535,400	0.20	283,300	274,500	1.03
6954	東証1部	ファナック	21,205.0	260,000	384,700	0.68	378,400	228,300	1.66
6861	東証1部	キーエンス	67,160.0	146,600	117,800	1.24	239,300	86,900	2.75
7717	東証1部	Vテクノロジー	6,300.0	706,900	275,500	2.57	884,300	158,000	5.60
1419	東証1部	タマホーム	1,873.0	147,400	1,219,300	0.12	223,100	868,200	0.26
7453	東証1部	良品計画	2,373.0	1,095,800	483,400	2.27	1,725,400	357,900	4.82
7269	東証1部	スズキ	5,012.0	405,800	677,500	0.60	703,700	568,600	1.24
4519	東証1部	中外薬	8,790.0	45,300	129,100	0.35	56,400	86,400	0.65
7741	東証1部	HOYA	9,027.0	109,800	175,900	0.62	159,300	146,700	1.09
6902	東証1部	デンソー	4,960.0	330,400	284,000	1.16	451,000	222,400	2.03
9601	東証1部	松竹	15,830.0	5,600	73,600	0.08	6,500	46,700	0.14
7013	東証1部	IHI	2,713.0	573,200	419,200	1.37	765,300	321,900	2.38
5108	東証1部	ブリヂストン	4,455.0	375,800	535,400	0.70	529,200	445,900	1.19
7599	東証1部	IDOM	478.0	1,787,300	2,225,800	0.80	2,356,600	1,743,300	1.35



コラム: 織り込み進む米連続利下げ

アメリカの連邦準備理事会(FRB)の追加利下げは、ほぼ織り込まれたようです。足元の経済指標に低調な内容が目立ち、予防的な緩和措置は避けられないとの見方が広がっているためです。政策決定を受け、ドル売り基調はさらに強まるでしょうか。

シカゴ・マーカント取引所(CME)が算出する FED ウォッチによると、FRBが10月29-30日に開催する連邦公開市場委員会(FOMC)で追加利下げに踏み切る可能性は90%に達しています。ブラックアウト期間に入る前のタイミングですでに織り込まれたもようで、3会合連続の政策金利引き下げを確実視。今年最後となる12月10-11日の会合でも緩和の継続が見込まれています。

10月に入ってからの経済指標をみると、4日の雇用統計は底堅さが目立ちました。9月非農業部門雇用者数と同平均時給が市場の想定を下回った半面、失業率が1969年以来50年ぶりの水準に低下したことを市場は好感。パウエルFRB議長がその後の講演などで米経済を良好としたほか、それほどハト派寄りでない見解を示したため、大幅利下げ観測の後退でドルは値を戻す場面もありました。

しかし、16日の小売売上高が打撃となりました。7カ月ぶりのマイナスとなり、個人消費の弱さが露呈したためです。雇用統計前に発表されたサプライマネジメント協会(ISM)の製造業・非製造業景気指数の下振れも想起され、大幅利下げへの思惑が再び広がりました。米中貿易協議や英国の欧州連合(EU)離脱などへの懸念が弱まったことで円売りがドルを押し上げていますが、利下げ観測が重石となっています。

FOMCメンバー内には強気な見方もあるため引き下げ幅50bpは想定しにくいものの、10月の政策決定を経ないうちに12月の会合での4会合連続利下げの観測が広がり始めています。FEDウォッチでは、25bpの引き下げ予想はすでに7割へ到達。当局者が主張しているように、今後発表される経済指標の内容次第で変わる可能性はありますが、それにしても織り込みが早いとの印象を受けます。

その背景にあるのは、FOMCによる財務省短期証券(TB)の買い入れ増額です。2017年から縮小してきたバランスシートを再び拡大する方針を、FOMCは今月に入り全会一致で決めました。それについて、当局者は長期金利の水準への影響は限定的なので金融緩和ではないとみているようです。が、マネー供給の点では緩和的なスタンスに転じたと市場に受け取られても仕方はありません。

ところで、10月30-31日の日銀金融政策決定会合も、今回は比較的関心が集まっています。9月の会合で追加緩和に前向きな姿勢を示し、マイナス金利の深掘りなどへの思惑が広がったためです。ただ、政策手段が限られるなか、8月から9月にかけてみられた円高は収束しており、日銀は現行の金融政策を据え置く公算です。それにより、長期金利の上昇・円高が見込まれます。

以上の点を踏まえると、10月末から11月にかけてのドル・円はクロス円の上昇にサポートされる可能性はあるものの、ある程度のドル安・円高は避けられないでしょう。

※あくまでも筆者の個人的な見解であり、弊社の見解を代表するものではありません。

1	スケジュール	経済カレンダー	2-4
		決算カレンダー	5-12
2	レーティング	格上げ・買い推奨	13
		格下げ・売り推奨	14
3	投資主体別売買動向	総括コメント	15
		市場別データ	16
4	新規上場銘柄	結果とスケジュール	17
5	一目均衡表雲抜け銘柄	雲上抜け銘柄（東証1部）	18
		雲下抜け銘柄（東証1部）	19

10月28日~11月2日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容
10月28日	月	08:50	企業向けサービス価格指数(9月)
		18:00	欧・ユーロ圏マネーサプライ(9月)
		20:00	ブ・FGV建設コスト(10月)
		20:25	ブ・週次景気動向調査
		21:30	米・シカゴ連銀全米活動指数(9月)
		21:30	米・卸売在庫(9月)
		27:00	ブ・貿易収支(週次)(10月27日まで1カ月間)
			国債買い入れオペ(残存1-3年、残存3-5年、残存5-10年)(日本銀行)
			セルソースが東証マザーズに新規上場(公開価格:2280円)
			決算発表 オリックス、オービック、キヤノン、ファナック、ミスミG、大日住薬、小糸製、日東電
			決算発表 日立化成、日立建機、東電HD、JR東日本、JR東海、JR西日本、関西電
	中・第19期中央委員会第4回総会(中国共産党4中総会、31日まで)		
	決算発表 AT&T、アルファベット、Tモバイル、NXPセミ、ビヨンドミート、HSBCホールディングス		
10月29日	火	08:30	東京CPI(10月)
		18:30	南ア・失業率(7-9月)
		22:00	米・S&P/コアロジックCS20都市住宅価格指数(8月)
		23:00	米・中古住宅販売成約指数(9月)
		23:00	米・消費者信頼感指数(10月)
			ジェイックが東証マザーズに新規上場(公開価格:4750円)
			決算発表 オムロン、シマノ、協和キリン、大ガス、富士通、ANAHD
			決算発表 NEC、日清粉G、日立ハイテ、野村HD、HOYA、ドコモ
			米・連邦公開市場委員会(FOMC)(30日まで)
			サウジアラビアの投資会議「未来投資イニシアチブ(FII)」(砂漠のダボス会議、31日まで)
			決算発表 ファイザー、マスターカード、アドバンスト・マイクロ・デバイゼス、GM、メルク、BP
10月30日	水	08:50	小売売上高(9月)
		08:50	百貨店・スーパー売上高(9月)
		09:30	豪・消費者物価指数(7-9月)
		17:55	独・失業率(失業保険申請率)(10月)
		19:00	欧・ユーロ圏消費者信頼感指数(10月)
		20:00	ブ・FGVインフレ率(IGP-M)(10月)
		20:00	米・MBA住宅ローン申請指数(先週)
		21:15	米・ADP全米雇用報告(10月)
		21:30	米・GDP速報値(7-9月)
		22:00	独・消費者物価指数(10月)
		23:00	加・カナダ銀行(中央銀行)が政策金利発表
		27:00	米・連邦公開市場委員会(FOMC)が政策金利発表
			国債買い入れオペ(残存10-25年、残存25年超)
			恵和が東証2部に新規上場(公開価格:770円)
			決算発表 アドテスト、エーザイ、オランダ、エプソン、ソニー、コマツ、マキタ、三井物産、塩野義薬、日立、花王
			日銀政策委員会・金融政策決定会合(31日まで)
			決算発表 GE、フェイスブック、スターバックス、メットライフ、アップル、クレディ・スイス、エアバス
			決算発表 リフト、バイエル、フォルクスワーゲン、ドイツ銀行、スタンダードチャータード

10月28日~11月2日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容	
10月31日	木	06:00	ブ・ブラジル中央銀行が政策金利(SELICレート)発表	
		08:50	鋳工業生産指数(9月)	
		08:50	対外・対内証券投資(先週)	
		10:00	中・製造業PMI(10月)	
		10:00	中・非製造業PMI(10月)	
		10:00	中・総合PMI(10月)	
		13:00	自動車生産台数(8月)	
		14:00	建設工事受注(9月)	
		14:00	住宅着工件数(9月)	
		14:00	消費者態度指数(10月)	
		15:30	黒田日銀総裁が会見	
		17:00	台湾・GDP(7-9月)	
		17:30	香港・GDP(7-9月)	
		19:00	欧・ユーロ圏消費者物価コア指数(10月)	
		19:00	欧・ユーロ圏失業率(9月)	
		19:00	欧・ユーロ圏GDP速報値(7-9月)	
		21:00	ブ・全国失業率(9月)	
		21:00	南ア・貿易収支(9月)	
		21:30	ブ・基礎的財政収支(9月)	
		21:30	米・個人所得(9月)	
		21:30	米・個人消費支出(9月)	
		21:30	米・個人消費支出(PCE)価格コア指数(9月)	
		21:30	米・新規失業保険申請件数(先週)	
		22:45	米・MNIシカゴ購買部協会景気指数(10月)	
				日銀政策委員会・金融政策決定会合(2日目、終了後直ちに結果発表)
				決算発表 アステラ薬、パナソニック、任天堂、ヤマトHD、ローム、三菱重、三菱電、村田製、京セラ、キーエンス、デンソー
				欧・ドラギECB総裁が任期満了
				欧・ユンケル欧州委員長が任期満了
				英・欧離脱期限
				タイ・ASEAN首脳会議・関連会合(11月4日まで)
				決算発表 ブリストル、アルトリア、フィアット・クライスラー、ロイヤル・ダッチ・シェル
				決算発表 ロイズ・バンキング・グループ、BNPパリバ、INGグループ、サノフィ
		11月1日	金	08:30
08:30	失業率(9月)			
09:30	製造業PMI(10月)			
10:45	中・財新製造業PMI(10月)			
14:00	自動車販売台数(10月)			
14:00	印・製造業PMI(10月)			
16:30	スイス・消費者物価指数(10月)			
18:30	英・製造業PMI(10月)			
20:00	ブ・FGV消費者物価指数(IPC-S)(10月)			
21:00	ブ・鋳工業生産(9月)			
21:30	米・非農業部門雇用者数(10月)			
21:30	米・失業率(10月)			
21:30	米・平均時給(10月)			
22:00	ブ・製造業PMI(10月)			
23:00	米・ISM製造業景況指数(10月)			
23:00	米・建設支出(9月)			
27:00	ブ・貿易収支(10月)			
				ダブルエーが東証マザーズに新規上場(公開価格:4690円)
				決算発表 NTTデ、シャープ、マツダ、ヤマハ、リコー、三菱ケミ、伊藤忠、住友商、住友電工、キッコマン、信中金、日本製鉄
				米・クラリダFRB副議長が講演
				欧・クリスティーヌ・ラガルド氏がECB総裁に就任
				決算発表 AIG、シーゲイト、エクソンモービル、アリババ
				米・自動車販売(10月、2日までに)
11月2日	土		決算発表 パークシャー	

■(米)7-9 月期国内総生産速報値**30 日(水)午後 9 時 30 分発表予定**

(予想は、前期比年率+1.5%) 参考となる 4-6 月期確報値は、前期比年率+2.0%。個人消費は順調も設備投資と企業利益が改定値から下方改定された。7-9 月期については、輸出や設備投資の伸びが鈍化するとみられている。個人消費はまず順調と想定されるが、全体の成長率は 4-6 月期の実績値を下回る可能性が高いとみられる。

■(米)連邦公開市場委員会(FOMC)**30 日(水)日本時間 31 日午前 3 時結果判明予定**

(予想は、0.25%の利下げ) 直近の製造業の景況感は特に改善していないこと、米中貿易摩擦の長期化や世界経済減速の影響などがサービス分野にも波及しつつあり、市場では金利据え置き予想もやや残るものの、10 月追加利下げの可能性は高い。CME FedWatch Tool によると、金融市場は 10 月の追加利下げを 90%超の高い確率で織り込んでいる。

■(日)日本銀行金融政策決定会合**31 日(木)政策決定会合の終了予定時刻は未定**

(予想は、フォワードガイダンスの変更(政策金利は現状維持)) 前回の金融政策決定会合で「日本銀行としては、経済・物価見通しを作成する次回の金融政策決定会合において、経済・物価動向を改めて点検していく考えである」と表明していること、物価安定の目標に向けたモメンタムが損なわれるおそれがあるとの判断が示される可能性がある。国債買い入れ額や政策金利は据え置きとなる見込みだが、今回の金融政策決定会合でフォワードガイダンスを変更し、長短金利水準の維持について、期限を明示しないことが賛成多数で決定される可能性がある。

■(米)10 月雇用統計**11 月 1 日(金)午後 9 時 30 分発表予定**

(予想は、非農業部門雇用者数は前月比+9.5 万人、失業率は 3.6%) 10 月中旬の失業保険新規申請件数は 21 万人程度で 9 月中旬の実績とおおむね同水準。ただし、製造業の景況感は特に改善していないことから、非農業部門における雇用者数は 9 月実績を下回り、10 万人未満の増加にとどまる可能性がある。失業率は 9 月に 0.2 ポイント低下した反動で 10 月はやや上昇する可能性がある。

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
10月28日	1718	美樹工業	ジャスダックス	15:00	10月29日	9739	日本システムウエア	東証1部	11:00
	2211	不二家	東証1部			9753	アイエックス・ナレッジ	ジャスダックス	15:00
	2359	コア	東証1部	15:00		9849	共同紙販ホールディングス	ジャスダックス	15:00
	2491	バリユー・コマース	東証1部			9962	ミスミグループ本社	東証1部	16:00
	2540	養命酒製造	東証1部	15:00		1798	守谷商会	ジャスダックス	15:00
	2594	キーコーヒー	東証1部	14:00		1973	NECネットエスアイ	東証1部	11:00
	2715	エレマテック	東証1部	15:00		2002	日清製粉グループ本社	東証1部	15:00
	2908	フジッコ	東証1部	13:00		2212	山崎製パン	東証1部	15:00
	3132	マクニカ・富士エレ ホールデ	東証1部	15:00		2218	日糧製パン	札幌	
	3157	ジュテックホールディングス	東証1部	15:00		2229	カルビー	東証1部	15:00
	3231	野村不動産ホールディングス	東証1部	15:00		2327	日鉄ソリューションズ	東証1部	15:00
	3316	東京日産コンピュータシステム	ジャスダックス	15:00		2714	ブラマテルズ	ジャスダックス	15:00
	4025	多木化学	東証1部	15:00		3250	イー・ディー・ワークス	東証1部	15:00
	4185	JSR	東証1部	15:00		3258	ユニソホールディングス	東証1部	
	4217	日立化成	東証1部	15:00		3580	小松マテール	東証1部	15:00
	4506	大日本住友製薬	東証1部	15:30		3648	AGS	東証1部	16:00
	4563	アンジェス	東証マザーズ	15:00		3771	システムリサーチ	東証1部	15:00
	4684	オービック	東証1部	15:00		3778	さくらインターネット	東証1部	15:00
	4733	オービックビジネスコンサルタント	東証1部	14:00		3911	Aiming	東証マザーズ	15:00
	4783	日コンピュータデバイス	ジャスダックス	15:00		4099	四国化成工業	東証1部	15:00
	4832	JFEシステムズ	東証2部	14:00		4113	田岡化学工業	東証2部	15:00
	4919	ミルボン	東証1部	15:00		4151	協和キリン	東証1部	15:30
	5334	日本特殊陶業	東証1部	15:20		4293	セブテニ・ホールディングス	ジャスダックス	15:00
	5612	日本鉄鋼管	東証1部	15:00		4366	ダイトケミックス	東証2部	13:00
	5911	横河ブリッジホールディングス	東証1部	15:00		4367	広栄化学工業	東証2部	13:00
	5936	東洋シャッター	東証1部	11:00		4436	ミンカブ・ジ・インフォノイド	東証マザーズ	15:00
	6027	弁護士ドットコム	東証マザーズ	15:00		4462	石原ケミカル	東証1部	
	6305	日立建機	東証1部	15:00		4517	ピオフェルミン製薬	東証1部	16:00
	6345	アイチコーポレーション	東証1部	15:00		4557	医学生物学研究所	ジャスダックス	
	6349	小森コーポレーション	東証1部	15:00		4679	田谷	東証1部	10:00
	6436	アマノ	東証1部	15:00		4726	SBテクノロジー	東証1部	15:00
	6807	日本航空電子工業	東証1部	15:00		4762	エックスネット	東証1部	14:00
	6888	アクモス	ジャスダックス			4917	マンダム	東証1部	15:00
	6920	レーザーテック	東証1部	16:00		4980	デクセリアルズ	東証1部	15:00
	6923	スタンレー電気	東証1部	15:00		5214	日本電気硝子	東証1部	15:00
	6945	富士通フロンテック	東証2部	15:00		5279	日本興業	ジャスダックス	16:00
	6954	ファナック	東証1部	15:00		5486	日立金属	東証1部	15:00
	6988	日東電工	東証1部	16:00		5809	タツタ電線	東証1部	16:00
	7276	小糸製作所	東証1部	16:00		5857	アサヒホールディングス	東証1部	15:00
	7460	ヤギ	東証2部	16:00		6337	テセック	ジャスダックス	15:00
	7461	キムラ	ジャスダックス	15:00		6645	オムロン	東証1部	15:00
	7500	西川計測	ジャスダックス			6701	日本電気	東証1部	15:00
	7551	ウェッズ	ジャスダックス	16:00		6702	富士通	東証1部	15:00
	7751	キヤノン	東証1部	15:00		6788	日本トリム	東証1部	15:30
	7984	コクヨ	東証1部	16:00		6798	SMK	東証1部	13:00
	8070	東京産業	東証1部	16:00		6848	東亜ディーケーケー	東証1部	12:00
	8591	オリックス	東証1部	15:00		6864	エヌエフ回路設計ブロック	ジャスダックス	
8628	松井証券	東証1部	08:20	6967	新光電気工業	東証1部	15:00		
8698	マネックスグループ	東証1部	11:00	6994	指月電機製作所	東証2部	13:00		
8897	タカラレーベン	東証1部		7175	今村証券	ジャスダックス	15:00		
8898	センチュリー21・ジャパン	ジャスダックス	15:00	7177	GMOフィナンシャルホールデ	ジャスダックス	15:00		
8903	サンウッド	ジャスダックス	16:00	7309	シマノ	東証1部	15:00		
9020	東日本旅客鉄道	東証1部	15:00	7404	昭和飛行機工業	東証2部	15:00		
9021	西日本旅客鉄道	東証1部	15:00	7570	橋本総業ホールディングス	東証1部			
9022	東海旅客鉄道	東証1部	16:00	7615	京都きもの友禅	東証1部	15:00		
9037	ハマキョウレックス	東証1部	15:00	7741	HOYA	東証1部	13:00		
9501	東京電力ホールディングス	東証1部		7942	ジェイエスピー	東証1部	15:00		
9503	関西電力	東証1部	15:00	8036	日立ハイテクノロジーズ	東証1部	15:00		
9629	ビー・シー・エー	東証1部	15:00	8076	カノクス	名証2部			
9731	白洋舎	東証1部	15:00	8081	カナデン	東証1部	14:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
10月29日	8208	エンチョー	ジャスダックス	15:00	3632	グリー	東証1部	15:00	
	8218	コメリ	東証1部	15:00	3633	GMOペパボ	ジャスダックス	15:00	
	8283	PALTAC	東証1部	15:00	3640	電算	東証1部	15:00	
	8604	野村ホールディングス	東証1部	15:00	3658	イーブクイニシアティブジャパン	東証1部	15:00	
	8613	丸三証券	東証1部	13:00	3667	enish	東証1部	16:00	
	8614	東洋証券	東証1部	16:00	3738	ティーガイア	東証1部	16:00	
	8622	水戸証券	東証1部	13:00	3763	プロシップ	東証1部		
	8624	いちよし証券	東証1部	13:00	3822	Minoriソリューションズ	東証1部	15:00	
	8708	藍澤證券	東証1部	14:00	3839	ODKソリューションズ	ジャスダックス	15:00	
	8772	アサックス	東証1部	15:00	3844	コムチュア	東証1部	15:00	
	8793	NECキャピタルソリューション	東証1部	15:00	3938	LINE	東証1部		
	8860	フジ住宅	東証1部	15:00	4005	住友化学	東証1部	15:00	
	8914	エアリアルンク	東証マザーズ	15:00	4107	伊勢化学工業	東証2部	15:00	
	9202	ANAホールディングス	東証1部	15:00	4204	積水化学工業	東証1部	13:00	
	9422	コネクシオ	東証1部	15:00	4229	群栄化学工業	東証1部	15:00	
	9437	NTTDコム	東証1部	15:00	4308	Jストリーム	東証マザーズ	15:00	
	9474	ゼンリン	東証1部	16:00	4327	日本エス・エイチ・エル	ジャスダックス	15:00	
	9532	大阪瓦斯	東証1部	15:00	4347	ブロードメディア	ジャスダックス	15:00	
	9533	東邦瓦斯	東証1部	11:00	4348	インフォコム	東証1部	12:00	
	9536	西部瓦斯	東証1部	16:00	4362	日本精化	東証1部	16:00	
	9551	メタウォーター	東証1部	15:00	4389	プロパティデータバンク	東証マザーズ	15:00	
	9697	カブコン	東証1部	15:20	4452	花王	東証1部	15:00	
	9709	NCS&A	東証2部	17:00	4507	塩野義製薬	東証1部	13:00	
	9742	アイネス	東証1部	15:00	4508	田辺三菱製薬	東証1部	14:00	
	9782	ディーエムエス	ジャスダックス	15:00	4512	わかもと製薬	東証1部	15:00	
	9889	JBCCホールディングス	東証1部		4523	エーザイ	東証1部	12:30	
	9991	ジェコス	東証1部	15:00	4550	日水製薬	東証1部	14:00	
	10月30日	1775	富士古河E&C	東証2部	15:00	4581	大正製薬ホールディングス	東証1部	12:00
		1850	南海辰村建設	東証2部	15:00	4585	UMNファーマ	東証マザーズ	15:00
		1869	名工建設	名証2部		4661	オリエンタルランド	東証1部	16:00
1878		大東建託	東証1部	11:00	4705	クリップコーポレーション	ジャスダックス	14:00	
1930		北陸電気工事	東証1部	15:00	4722	フューチャー	東証1部		
1934		ユアテック	東証1部	15:00	4751	サイバーエージェント	東証1部	15:00	
1944		きんでん	東証1部	15:00	4779	ソフトブレイン	東証1部		
1945		東京エネシス	東証1部	16:00	4826	CIJ	東証1部	15:00	
1967		ヤマト	東証1部	15:00	4921	ファンケル	東証1部	15:00	
2127		日本M&Aセンター	東証1部	15:00	4927	ホーラ・オルビスホールディングス	東証1部	15:00	
2151		タケエイ	東証1部	15:00	4951	エステー	東証1部	13:00	
2175		エス・エム・エス	東証1部	15:00	4957	ヤスハラケミカル	東証2部	16:00	
2204		中村屋	東証1部	15:00	4967	小林製薬	東証1部	15:00	
2326		デジタルアーツ	東証1部	16:00	4987	寺岡製作所	東証2部	14:00	
2335		キューブシステム	東証1部	15:00	5104	日東化工	東証2部	15:00	
2393		日本ケアサブライ	東証2部	13:00	5187	クリエートメディック	東証1部	11:00	
2440		ぐるなび	東証1部	15:00	5201	AGC	東証1部	15:00	
2674		ハードオフコーポレーション	東証1部	14:00	5344	MARUWA	東証1部	15:00	
2737		トーマンデバイス	東証1部	11:00	5352	黒崎播磨	東証1部	15:00	
2760		東京エレクトロン デバイス	東証1部	15:30	5481	山陽特殊製鋼	東証1部	15:00	
2894		石井食品	東証2部		5484	東北特殊鋼	ジャスダックス	15:00	
3003		ビューリック	東証1部	11:00	5659	日本精線	東証1部	15:00	
3077		ホリイフードサービス	ジャスダックス	14:00	5781	東邦金属	東証2部	15:00	
3079		ディービーエックス	東証1部	15:00	5819	カナレ電気	東証1部	14:00	
3085		アークランドサービスホールデ	東証1部	15:00	5907	JFEコンテナ	東証2部	14:00	
3153		八洲電機	東証1部	15:00	5909	コロナ	東証1部	15:00	
3196		ホットランド	東証1部	16:00	5992	中央発條	東証1部	14:00	
3275		ハウスコム	東証1部	11:00	5994	ファインシスター	東証2部	16:00	
3352		パツファロー	ジャスダックス	15:00	6103	オークマ	東証1部	15:00	
3388		明治電機工業	東証1部	15:00	6180	GMOメディア	東証マザーズ	15:00	
3420		ケー・エフ・シー	東証2部		6256	ニューフレアテクノロジー	ジャスダックス	15:00	
3426		アトムリビテック	ジャスダックス	15:00	6257	藤商事	ジャスダックス	15:00	
3630		電算システム	東証1部	15:00	6301	小松製作所	東証1部	15:00	

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
10月30日	6325	タカキタ	東証1部	14:00	10月31日	8249	テクノアソシエ	東証2部	13:00
	6382	トリニティ工業	東証2部	14:00		8473	SBIホールディングス	東証1部	
	6395	タダノ	東証1部	15:00		8585	オリエントコーポレーション	東証1部	15:00
	6414	川重冷熱工業	ジャスダックス	17:00		8601	大和証券グループ本社	東証1部	15:00
	6419	マースグループホールディング	東証1部	16:00		8609	岡三証券グループ	東証1部	11:00
	6454	マックス	東証1部	15:00		8616	東海東京フィナンシャル・ホールディングス	東証1部	11:00
	6470	大豊工業	東証1部	14:00		8697	日本取引所グループ	東証1部	12:00
	6471	日本精工	東証1部	15:00		8699	澤田ホールディングス	ジャスダックス	16:00
	6498	キッツ	東証1部	15:00		8700	丸八証券	ジャスダックス	15:00
	6501	日立製作所	東証1部	15:00		8706	極東証券	東証1部	11:00
	6508	明電舎	東証1部	15:00		8732	マネーパートナーズグループ	東証1部	15:00
	6586	マキタ	東証1部	15:20		8771	イー・ギャランティ	東証1部	
	6591	西芝電機	東証2部	15:00		9014	新京成電鉄	東証1部	14:00
	6641	日新電機	東証1部	15:00		9055	アルプス物流	東証2部	15:00
	6653	正興電機製作所	東証1部	15:00		9081	神奈川中央交通	東証1部	15:00
	6676	メルコホールディングス	東証1部			9086	日立物流	東証1部	15:00
	6724	セイコーエプソン	東証1部	15:00		9377	エージーピー	ジャスダックス	16:00
	6754	アンリツ	東証1部	15:00		9380	東海運	東証1部	14:00
	6758	ソニー	東証1部	15:00		9384	内外トランスライン	東証1部	12:00
	6770	アルプスアルパイン	東証1部	15:00		9413	テレビ東京ホールディングス	東証1部	15:00
	6794	フォスター電機	東証1部	15:00		9438	エムティーアイ	東証1部	15:00
	6797	名古屋電機工業	名証2部			9509	北海道電力	東証1部	15:00
	6810	マクセルホールディングス	東証1部	15:00		9531	東京瓦斯	東証1部	14:00
	6817	スミダコーポレーション	東証1部			9640	セゾン情報システムズ	ジャスダックス	15:00
	6822	大井電気	ジャスダックス	15:00		9682	DTS	東証1部	15:00
	6823	リオン	東証1部	15:00		9698	クレオ	ジャスダックス	15:00
	6857	アドバンテスト	東証1部	15:00		9701	東京會館	東証2部	14:00
	6912	菊水電子工業	ジャスダックス	16:00		9708	帝国ホテル	東証2部	14:00
	6946	日本アビオニクス	東証2部			9719	SCSK	東証1部	15:00
	6973	協栄産業	東証1部	15:00		9733	ナガセ	ジャスダックス	
	6995	東海理化電機製作所	東証1部	14:00		9799	旭情報サービス	東証1部	16:00
	7185	ヒロセ通商	ジャスダックス			9832	オートボックスセブン	東証1部	15:00
	7205	日野自動車	東証1部	15:00		9919	関西スーパーマーケット	東証1部	15:00
	7229	ユタカ技研	ジャスダックス	15:00		9936	王将フードサービス	東証1部	15:00
	7230	日信工業	東証1部	15:00		9950	ハチパン	ジャスダックス	16:00
	7241	フタバ産業	東証1部	16:00		9969	シヨクブン	東証2部	16:00
	7250	太平洋工業	東証1部			9986	蔵王産業	東証1部	15:00
	7251	ケーヒン	東証1部	15:00		1352	ハウスイ	東証1部	16:00
	7274	ショーワ	東証1部	15:00		1514	住石ホールディングス	東証1部	15:00
	7278	エクセディ	東証1部	16:00		1777	川崎設備工業	名証2部	
	7283	愛三工業	東証1部	15:00		1788	三東工業社	ジャスダックス	15:00
	7299	フジオーゼックス	東証2部	15:00		1939	四電工	東証1部	16:00
	7464	セフテック	ジャスダックス	15:00		1941	中電工	東証1部	16:00
	7559	ジーエフシー	ジャスダックス	15:00		1942	関電工	東証1部	13:00
	7591	エクセル	東証1部			1946	トーエネック	東証1部	15:00
	7735	SCREENホールディングス	東証1部	16:00		1948	弘電社	東証2部	16:00
	7774	ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング	ジャスダックスG	15:00		1949	住友電設	東証1部	13:00
7823	アートネイチャー	東証1部	15:00	1950	日本電設工業	東証1部	15:00		
7862	トッパン・フォームズ	東証1部	16:00	1959	九電工	東証1部	15:00		
7919	野崎印刷紙業	東証2部	15:00	1972	三晃金属工業	東証1部	14:00		
7945	コマニー	東証2部		1976	明星工業	東証1部	15:00		
7961	兼松サステック	東証1部	15:00	1983	東芝プラントシステム	東証1部	13:00		
7988	ニフコ	東証1部	13:00	2003	日東富士製粉	東証1部	13:00		
7995	バルカー	東証1部	15:00	2053	中部銅料	東証1部	11:00		
8005	スクロール	東証1部	15:00	2109	三井製糖	東証1部	15:00		
8011	三陽商会	東証1部	11:00	2114	フジ日本精糖	東証2部	14:00		
8031	三井物産	東証1部	14:00	2117	日新製糖	東証1部	13:00		
8052	樺本興業	東証1部	16:00	2130	メンバーズ	東証1部	15:00		
8071	東海エレクトロニクス	名証2部		2148	アイティメディア	東証1部	17:00		
8137	サンワテクノス	東証1部	13:00	2152	幼児活動研究会	ジャスダックス	16:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
10月31日	2206	江崎グリコ	東証1部		3835	eBASE	東証1部	11:00	
	2220	亀田製菓	東証1部	13:00	3836	アバント	東証1部		
	2281	プリマハム	東証1部	14:00	3849	日本テクノ・ラボ	アビシヤス		
	2282	日本ハム	東証1部	13:00	3891	ニッポン高度紙工業	ジャスタックス	15:00	
	2331	総合警備保障	東証1部	11:00	3932	アカツキ	東証1部	15:00	
	2332	クエスト	ジャスタックス		3945	スーパーバッグ	東証2部	16:00	
	2352	エイジア	東証1部	16:00	3946	トーモク	東証1部	15:00	
	2378	ルネサンス	東証1部	15:00	3956	国際チャート	ジャスタックス	15:00	
	2412	ベネフィット・ワン	東証1部	16:00	4042	東ソー	東証1部	13:00	
	2427	アウトソーシング	東証1部		4043	トクヤマ	東証1部	09:00	
	2428	ウェルネット	東証1部		4044	セントラル硝子	東証1部	16:00	
	2479	ジェイテック	ジャスタックG		4045	東亜合成	東証1部	14:00	
	2492	インフォマート	東証1部	15:00	4062	イビデン	東証1部	16:20	
	2497	ユナイテッド	東証マザーズ	15:00	4091	大陽日酸	東証1部	15:00	
	2689	カワニシホールディングス	東証2部	15:00	4205	日本ゼオン	東証1部	12:00	
	2692	伊藤忠食品	東証1部	13:00	4216	旭有機材	東証1部	16:00	
	2729	JALUX	東証1部	11:00	4220	リケンテクノス	東証1部	15:00	
	2730	エディオン	東証1部	15:00	4228	積水化成成品工業	東証1部	11:00	
	2782	セリア	ジャスタックス	15:00	4248	竹本容器	東証1部	15:00	
	2805	エスビー食品	東証2部	15:00	4275	カーリットホールディングス	東証1部	14:00	
	2806	ユタカフーズ	東証2部	13:00	4284	ソルクシーズ	東証1部	15:00	
	2811	カゴメ	東証1部	15:00	4298	プロトコーポレーション	東証1部	10:00	
	2819	エバラ食品工業	東証1部	15:00	4299	ハイマックス	東証1部	15:00	
	2875	東洋水産	東証1部	12:00	4318	クイック	東証1部	15:00	
	2883	大冷	東証1部	14:00	4333	東邦システムサイエンス	東証1部	13:00	
	2892	日本食品化工	東証2部	16:00	4341	西菱電機	東証2部	14:00	
	2914	日本たばこ産業	東証1部	15:00	4345	シーティーエス	東証1部	15:00	
	3004	神栄	東証1部	14:00	4368	扶桑化学工業	東証1部	16:00	
	3023	ラサ商事	東証1部	14:00	4410	ハリマ化成グループ	東証1部	14:00	
	3092	ZOZO	東証1部		4461	第一工業製薬	東証1部	14:00	
	3098	ココカラファイン	東証1部	15:00	4502	武田薬品工業	東証1部	15:00	
	3104	富士紡ホールディングス	東証1部	11:00	4503	アステラス製薬	東証1部	12:00	
	3116	トヨタ紡織	東証1部	14:00	4526	理研ビタミン	東証1部	16:00	
	3137	ファンデリー	東証マザーズ	15:00	4528	小野薬品工業	東証1部	12:00	
	3150	グリムス	ジャスタックス	15:00	4531	有機合成薬品工業	東証1部	13:00	
	3167	TOKAIホールディングス	東証1部	15:00	4539	日本ケミファ	東証1部	15:00	
	3190	ホットマン	ジャスタックス		4551	鳥居薬品	東証1部	15:00	
3199	綿半ホールディングス	東証1部	15:00	4552	JCRファーマ	東証1部	16:00		
3264	アスコット	ジャスタックス		4568	第一三共	東証1部	12:30		
3294	イーランド	東証1部	15:00	4615	神東塗料	東証1部	14:00		
3326	ランシステム	ジャスタックス	15:00	4617	中国塗料	東証1部	13:00		
3341	日本調剤	東証1部	15:00	4644	イマジニア	ジャスタックス	15:00		
3422	丸順	名証2部		4658	日本空調サービス	東証1部	16:00		
3433	トーカロ	東証1部	15:00	4659	エイジス	ジャスタックス	15:00		
3439	三ツ知	ジャスタックス	15:00	4695	マイスターエンジニアリング	東証2部	15:00		
3512	日本フエルト	東証1部	14:00	4696	ワタベウエディング	東証1部	16:00		
3513	イチカワ	東証1部	15:00	4718	早稲田アカデミー	東証1部	15:00		
3542	ベガコーポレーション	東証マザーズ		4739	伊藤忠テクノソリューションズ	東証1部	13:00		
3553	共和レザー	東証1部	15:00	4743	アイティフォー	東証1部	16:00		
3564	LIXILビバ	東証1部	12:00	4752	昭和システムエンジニアリング	ジャスタックス			
3577	東海染工	東証1部	13:00	4761	さくらケーシーエス	東証2部	15:00		
3591	ワコールホールディングス	東証1部	15:00	4768	大塚商会	東証1部	15:00		
3598	山喜	東証2部	14:00	4771	エフアンドエム	ジャスタックス	16:00		
3622	ネットイヤーグループ	東証マザーズ	15:00	4839	WOWOW	東証1部	13:00		
3666	テクノスジャパン	東証1部	16:00	4840	トライアイズ	ジャスタックG	16:00		
3744	サイオス	東証2部		4922	コーセー	東証1部	15:00		
3762	テックマトリックス	東証1部	15:00	4926	シーボン	東証1部	15:00		
3779	ジェイ・エスコムホールディングス	ジャスタックス	15:00	4952	IS・ディー・エスバイオテック	東証2部	15:00		
3793	ドリコム	東証マザーズ	15:00	4956	コニシ	東証1部	11:00		
3799	キーウェアソリューションズ	東証2部	16:00	5008	東亜石油	東証2部	15:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
10月31日	5009	富士興産	東証1部	16:00		6371	椿本チエイン	東証1部	15:00
	5010	日本精蠟	東証2部	15:00		6391	加地テック	東証2部	
	5185	フコク	東証1部	16:00		6455	モリタホールディングス	東証1部	15:00
	5191	住友理工	東証1部	12:00		6460	セガサミーホールディングス	東証1部	15:00
	5202	日本板硝子	東証1部	15:00		6467	ニチダイ	ジャスダックス	15:00
	5216	倉元製作所	ジャスダックス	15:00		6472	NTN	東証1部	
	5261	リソルホールディングス	東証1部	15:00		6473	ジェイテクト	東証1部	13:00
	5280	ヨシコン	ジャスダックス			6484	KVK	ジャスダックス	15:00
	5332	TOTO	東証1部	15:00		6488	ヨシタケ	ジャスダックス	15:00
	5333	日本碍子	東証1部	15:00		6493	日鍛バルブ	東証2部	16:00
	5386	鶴弥	東証2部	10:00		6503	三菱電機	東証1部	13:00
	5388	クミネ工業	東証1部	14:00		6504	富士電機	東証1部	15:00
	5440	共英製鋼	東証1部	13:00		6516	山洋電機	東証1部	15:00
	5445	東京製鋼	東証1部	14:00		6518	三相電機	ジャスダックス	15:00
	5449	大阪製鐵	東証1部	13:00		6547	グリーンズ	東証1部	15:00
	5458	高砂鐵工	東証2部	14:00		6565	ABホテル	ジャスダックス	15:00
	5464	モリ工業	東証1部	13:00		6592	マブチモーター	東証1部	
	5471	大同特殊鋼	東証1部	11:00		6617	東光高岳	東証1部	16:00
	5476	日本高周波銅業	東証1部	15:00		6623	愛知電機	名証1部	
	5480	日本冶金工業	東証1部	15:00		6629	テクホライゾン・ホールディングス	ジャスダックス	16:00
	5482	愛知製鋼	東証1部	13:00		6632	JVCケンウッド	東証1部	15:00
	5491	日本金属	東証1部	11:00		6652	IDEC	東証1部	
	5603	虹技	東証1部	14:00		6727	ワコム	東証1部	15:00
	5726	大阪チタニウムテクノロジーズ	東証1部	15:00		6737	EIZO	東証1部	15:00
	5727	東邦チタニウム	東証1部	15:00		6745	ホーチキ	東証1部	
	5803	フジクラ	東証1部	15:00		6752	パナソニック	東証1部	15:30
	5807	東京特殊電線	東証1部	15:00		6762	TDK	東証1部	15:00
	5820	三ツ星	ジャスダックス	16:00		6777	santec	ジャスダックス	15:00
	5901	東洋製罐グループホールディングス	東証1部	16:00		6826	本多通信工業	東証1部	15:00
	5905	日本製罐	東証2部	15:00		6837	京写	ジャスダックス	16:00
	5929	三和ホールディングス	東証1部	11:00		6861	キーエンス	東証1部	16:00
	5938	LIXILグループ	東証1部			6867	リーダー電子	ジャスダックス	15:00
	5951	ダイニチ工業	東証1部	16:00		6870	日本フェンオール	東証2部	15:00
	5955	ヤマシナ	東証2部	15:00		6879	IMAGICA GROUP	東証1部	
	5956	トーソー	東証2部	13:00		6902	デンソー	東証1部	11:00
	5959	岡部	東証1部	15:00		6925	ウシオ電機	東証1部	15:00
	5983	イワブチ	ジャスダックス			6932	遠藤照明	東証1部	16:00
	6022	赤阪鐵工所	東証2部	14:00		6938	双信電機	東証1部	
	6023	ダイハツディーゼル	東証2部	13:00		6960	フクダ電子	ジャスダックス	15:00
	6028	テクノプロ・ホールディングス	東証1部	15:00		6963	ローム	東証1部	14:00
	6035	アイ・アールジャパンホールディングス	東証1部	12:00		6971	京セラ	東証1部	15:00
	6042	ニッキ	東証2部	15:00		6981	村田製作所	東証1部	15:00
	6080	M&Aキャピタルパートナーズ	東証1部	15:00		7004	日立造船	東証1部	15:00
	6111	旭精機工業	名証2部			7011	三菱重工業	東証1部	13:00
	6135	牧野フライス製作所	東証1部	14:00		7012	川崎重工業	東証1部	11:00
	6140	旭ダイヤモンド工業	東証1部	15:00		7018	内海造船	東証2部	14:00
	6157	日進工具	東証1部	15:00		7022	サノヤスホールディングス	東証1部	
	6185	SMN	東証1部	15:00		7046	テクノスデータサイエンス・エ	東証マザーズ	
	6186	一蔵	東証1部	15:00		7105	三菱ロジスネクスト	東証1部	13:00
	6201	豊田自動織機	東証1部	11:00		7148	FPG	東証1部	16:00
	6222	島精機製作所	東証1部	15:00		7162	アストマックス	ジャスダックス	15:00
	6262	ベガサスミシン製造	東証1部	15:00		7172	ジャパンベストメントアドバイザー	東証マザーズ	15:00
	6268	ナプテスコ	東証1部	16:00		7218	田中精密工業	ジャスダックス	15:00
	6271	ニッセイ	東証2部	16:00		7224	新明和工業	東証1部	16:00
	6292	カワタ	東証1部	12:00		7259	アイシン精機	東証1部	
	6302	住友重機械工業	東証1部	15:00		7271	安永	東証1部	15:00
	6331	三菱化工機	東証1部	16:00		7282	豊田合成	東証1部	14:00
	6332	月島機械	東証1部	14:00		7297	カーメイト	ジャスダックス	16:00
	6355	住友精密工業	東証1部			7298	八千代工業	ジャスダックス	15:00
	6356	日本ギア工業	東証1部	13:00		7313	テイ・エス テック	東証1部	15:00

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
10月31日	7412	アトム	東証2部	15:00	8179	ロイヤルホールディングス	東証1部		
	7419	ノジマ	東証1部	15:00	8242	エイチ・ツー・オー リテイリング	東証1部	15:00	
	7421	カッパ・クリエイト	東証1部	15:00	8709	インヴァスト証券	ジャスダックS	15:00	
	7425	初穂商事	ジャスダックS	15:00	8739	スパークス・グループ	東証1部	16:00	
	7433	伯東	東証1部	15:00	8803	平和不動産	東証1部	16:00	
	7442	中山福	東証1部	15:00	8806	ダイビル	東証1部	14:00	
	7459	メディカルホールディングス	東証1部	15:00	8864	空港施設	東証1部	15:00	
	7475	アルビス	東証1部	14:00	8871	ゴールドクレスト	東証1部	15:00	
	7476	アズワン	東証1部	15:00	8889	APAMAN	ジャスダックS		
	7483	ドウシシャ	東証1部	15:00	8920	東祥	東証1部	15:00	
	7504	高速	東証1部	15:00	8938	グローム・ホールディングス	ジャスダックG		
	7508	G-7ホールディングス	東証1部	15:00	9001	東武鉄道	東証1部	14:00	
	7510	たけびし	東証1部		9007	小田急電鉄	東証1部	13:15	
	7527	システムソフト	東証1部	15:00	9009	京成電鉄	東証1部	14:00	
	7537	丸文	東証1部	16:00	9044	南海電気鉄道	東証1部	14:00	
	7600	日本エム・ディ・エム	東証1部	15:00	9046	神戸電鉄	東証1部	15:00	
	7625	グローバルダイニング	東証2部	15:00	9049	京福電気鉄道	東証2部		
	7646	PLANT	東証1部	15:00	9059	カンダホールディングス	東証2部	15:00	
	7709	クボテック	東証1部	15:00	9062	日本通運	東証1部	13:00	
	7732	トプコン	東証1部	15:00	9064	ヤマトホールディングス	東証1部	15:00	
	7740	タムロン	東証1部	15:00	9065	山九	東証1部	13:00	
	7775	大研医器	東証1部	15:00	9090	丸和運輸機関	東証1部	15:00	
	7817	パラマウントベッドホールディ	東証1部	15:00	9101	日本郵船	東証1部		
	7820	ニホンフラッシュ	東証1部		9104	商船三井	東証1部	12:00	
	7838	共立印刷	東証1部	15:00	9107	川崎汽船	東証1部	11:00	
	7840	フランスパッドホールディングス	東証1部	16:00	9110	NSユナイテッド海運	東証1部	14:00	
	7844	マーベラス	東証1部		9115	明治海運	東証1部	13:00	
	7855	カーディナル	ジャスダックG	14:00	9119	飯野海運	東証1部	14:00	
	7857	セキ	ジャスダックS	15:00	9143	SGホールディングス	東証1部	15:00	
	7893	プロネクサス	東証1部	15:00	9179	川崎近海汽船	東証2部	11:00	
	7896	セブン工業	東証2部	13:00	9201	日本航空	東証1部	15:00	
	7908	きもと	東証1部	17:00	9206	スターフライヤー	東証2部	15:00	
	7923	トーイン	ジャスダックS		9301	三菱倉庫	東証1部	13:00	
	7925	前澤化成工業	東証1部	16:00	9351	東洋埠頭	東証1部	16:00	
	7940	ウェーブロックホールディングス	東証1部	15:00	9353	櫻島埠頭	東証2部		
	7947	エフビコ	東証1部	15:00	9358	宇徳	東証1部	15:00	
	7950	日本デコラックス	名証2部		9366	サンリツ	東証1部	16:00	
	7962	キングジム	東証1部	16:00	9466	アイドママーケティングコミュ	東証1部		
	7974	任天堂	東証1部	16:00	9502	中部電力	東証1部	16:00	
	7992	セーラー万年筆	東証2部		9504	中国電力	東証1部	15:00	
	8015	豊田通商	東証1部	16:00	9505	北陸電力	東証1部	15:00	
	8020	兼松	東証1部	14:00	9506	東北電力	東証1部	15:00	
	8025	ツカモトコーポレーション	東証1部	12:00	9507	四国電力	東証1部	13:00	
	8030	中央魚類	東証2部	16:00	9508	九州電力	東証1部	15:00	
	8035	東京エレクトロン	東証1部	15:30	9511	沖縄電力	東証1部	15:00	
	8044	大都魚類	東証2部	15:00	9513	電源開発	東証1部	17:00	
	8046	丸藤シートパイル	東証2部	15:00	9534	北海道瓦斯	東証1部		
8075	神鋼商事	東証1部	13:00	9600	アイネット	東証1部	00:00		
8084	菱電商事	東証1部	11:00	9612	ラックランド	東証1部	00:00		
8087	フルサト工業	東証1部	14:00	9658	ビジネスブレイン太田昭和	東証1部	16:00		
8096	兼松エレクトロニクス	東証1部	14:00	9672	東京都競馬	東証1部	15:00		
8119	三栄コーポレーション	ジャスダックS	15:00	9679	ホウライ	ジャスダックS	16:00		
8132	シナネンホールディングス	東証1部	15:00	9686	東洋テック	東証2部	14:00		
8133	伊藤忠エネクス	東証1部	13:00	9687	KSK	ジャスダックS	15:00		
8136	サンリオ	東証1部	16:00	9715	トランス・コスモス	東証1部	15:00		
8140	リョーサン	東証1部	16:00	9728	日本管財	東証1部	14:00		
8141	新光商事	東証1部	15:00	9759	NSD	東証1部	15:00		
8157	都築電気	東証2部	16:00	9766	コナミホールディングス	東証1部	15:30		
8160	木曽路	東証1部	14:00	9826	JEUGIA	東証2部	15:00		
8174	日本瓦斯	東証1部	16:00	9828	元気寿司	東証1部	00:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
10月31日	9882	イエローハット	東証1部	00:00	11月1日	4902	コニカミノルタ	東証1部	15:00
	9887	松屋フーズホールディングス	東証1部	14:00		4968	荒川化学工業	東証1部	15:00
	9927	ワットマン	ジャスダックス			4975	JCU	東証1部	15:00
	9928	ミロク情報サービス	東証1部	16:00		5186	ニッタ	東証1部	15:00
	9934	因幡電機産業	東証1部	11:00		5284	ヤマウ	ジャスダックス	15:00
	9990	サクスパー ホールディング	東証1部	15:00		5287	イトーヨーギョー	東証2部	15:00
	9995	グローセル	東証1部			5401	日本製鉄	東証1部	15:00
	9997	ペルーナ	東証1部	15:00		5410	合同製鐵	東証1部	
11月1日	1417	ミライト・ホールディングス	東証1部	16:00	5444	大和工業	東証1部	14:00	
	1723	日本電技	ジャスダックス	15:00	5446	北越メタル	東証2部		
	1728	ミサワホーム中国	ジャスダックス	15:00	5451	淀川製鋼所	東証1部	11:00	
	1730	麻生フオームクリート	ジャスダックス	14:00	5461	中部鋼板	名証1部		
	1832	北海電気工事	札幌		5697	サンユウ	東証2部	14:00	
	2349	エヌアイディ	ジャスダックス	16:00	5729	日本精鉱	東証2部	13:00	
	2405	FUJIKOH	東証2部		5802	住友電気工業	東証1部	15:00	
	2406	アルテ サロン ホールディング	ジャスダックス		5821	平河ヒューテック	東証1部	15:00	
	2477	手間いらず	東証マザーズ	15:00	5946	長府製作所	東証1部	15:00	
	2480	システム・ロケーション	ジャスダックス	15:00	6026	GMO TECH	東証マザーズ		
	2489	アドウェイズ	東証マザーズ	15:00	6032	インターワークス	東証1部	15:00	
	2551	マルサンアイ	名証2部		6121	滝澤鉄工所	東証1部	14:00	
	2599	ジャパンフーズ	東証1部	13:00	6269	三井海洋開発	東証1部	15:00	
	2602	日清オイリオグループ	東証1部	15:00	6287	サトーホールディングス	東証1部	15:00	
	2675	ダイナックホールディングス	東証2部	15:00	6307	サンセイ	東証2部	15:00	
	2693	YKT	ジャスダックス	15:00	6322	タクミナ	東証2部	11:00	
	2768	双日	東証1部	12:30	6328	荏原実業	東証1部	15:00	
	2801	キッコーマン	東証1部	12:00	6413	理想科学工業	東証1部	15:00	
	2810	ハウス食品グループ本社	東証1部	15:00	6495	宮入バルブ製作所	東証2部	16:00	
	2812	焼津水産化学工業	東証1部	15:00	6709	明星電気	東証2部	13:00	
	2814	佐藤食品工業	ジャスダックス	15:00	6753	シャープ	東証1部	15:00	
	2922	なとり	東証1部	15:00	6806	ヒロセ電機	東証1部	16:00	
	3125	新内外綿	東証2部	11:00	6832	アオイ電子	東証2部	13:00	
	3191	ジョイフル本田	東証1部	15:00	6845	アズビル	東証1部	15:00	
	3401	帝人	東証1部	11:00	6875	メガチップス	東証1部	15:00	
	3484	テンポイノベーション	東証1部	15:00	6930	日本アンテナ	ジャスダックス	15:00	
	3626	TIS	東証1部	15:00	6937	古河電池	東証1部	14:00	
	3636	三菱総合研究所	東証1部	16:00	7013	IHI	東証1部	15:00	
	3663	アトスパークホールディングス	東証2部	16:00	7014	名村造船所	東証1部	15:00	
	3673	ブロードリーフ	東証1部		7214	GMB	東証1部	15:00	
	3750	FRACTALE	東証2部	15:00	7231	トビー工業	東証1部	13:00	
	3841	ジーダット	ジャスダックス	15:00	7261	マツダ	東証1部	15:00	
	3848	データ・アプリケーション	ジャスダックス		7323	アイベツ損害保険	東証マザーズ		
	3941	レンゴー	東証1部	13:00	7451	三菱食品	東証1部	15:00	
	3943	大石産業	福岡		7482	シモジマ	東証1部	15:00	
	3997	トレードワークス	ジャスダックス	15:00	7506	ハウス オブ ローゼ	東証1部	14:00	
	4188	三菱ケミカルホールディングス	東証1部	13:30	7575	日本ライフライン	東証1部		
	4202	ダイセル	東証1部	13:00	7595	アルゴグラフィックス	東証1部	15:00	
	4206	アイカ工業	東証1部	15:00	7609	ダイロン	東証1部	15:00	
	4208	宇部興産	東証1部	15:00	7723	愛知時計電機	東証1部	13:00	
	4215	タキロンシーアイ	東証1部	14:00	7752	リコー	東証1部	15:00	
	4310	ドリームインキュベータ	東証1部		7813	ブラッツ	東証マザーズ	15:00	
	4316	ピーマップ	ジャスダックG	15:00	7821	前田工織	東証1部	15:00	
	4364	マナック	東証2部	16:00	7883	サンメッセ	ジャスダックス	15:00	
	4404	ミヨシ油脂	東証1部	11:00	7936	アシックス	東証1部		
	4464	ソフト99コーポレーション	東証2部	15:00	7938	リーガルコーポレーション	ジャスダックス	15:00	
	4471	三洋化成工業	東証1部	11:00	7951	ヤマハ	東証1部	15:00	
	4559	ゼリア新薬工業	東証1部	16:00	7963	興研	ジャスダックス	15:00	
4588	オンコリスバイオファーマ	東証マザーズ	15:00	7971	東リ	東証1部	14:00		
4626	太陽ホールディングス	東証1部	08:00	7979	松風	東証1部	15:00		
4689	Zホールディングス	東証1部	15:00	7980	重松製作所	ジャスダックス	15:00		
4812	電通国際情報サービス	東証1部	15:00	7994	オカムラ	東証1部	14:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
11月1日	8001	伊藤忠商事	東証1部	13:00					
	8012	長瀬産業	東証1部	16:00					
	8053	住友商事	東証1部	14:00					
	8074	ユアサ商事	東証1部	14:00					
	8101	GSIクレオス	東証1部	15:00					
	8130	サンゲツ	東証1部	13:00					
	8256	プロルート丸光	ジャスダックス	15:00					
	8359	八十二銀行	東証1部	15:00					
	8935	エフ・ジェー・ネクスト	東証1部	16:00					
	9003	相鉄ホールディングス	東証1部	14:00					
	9040	大宝運輸	名証2部						
	9042	阪急阪神ホールディングス	東証1部	15:00					
	9305	ヤマタネ	東証1部	13:00					
	9433	KDDI	東証1部	15:00					
	9475	昭文社	東証1部	14:00					
	9519	レノバ	東証1部	15:00					
	9613	エヌ・ティ・ティ・データ	東証1部	15:00					
	9702	アイ・エス・ビー	東証1部	15:00					
	9746	TKC	東証1部	16:00					
	9795	ステップ	東証1部	15:00					
	9831	ヤマダ電機	東証1部						
	9853	銀座ルノアール	ジャスダックス	15:00					
	9878	セキド	東証2部	15:00					
	9959	アシードホールディングス	東証2部	15:00					
	9960	東テク	東証1部	15:00					

格上げ・買い推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価(円)	
10月21日	SMBC日興	4875	メディシノバ	1新規	2200	
	東海東京	8584	ジャックス	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	2400→2700	
10月24日	ゴールドマン	7205	日野自	買い→コンビクション買い格上げ	1050→1200	
	モルガン	4592	サンバイオ	OVERWEIGHT新規	6100	
	岡三	9948	アークス	弱気→中立格上げ	2000→2400	
	三菱	4970	東洋合成	BUY新規	3800	
	大和		1801	大成建	2→1格上げ	5400
			1820	西松建	3→2格上げ	2400
			4523	エーザイ	5→4格上げ	3400→4500
	野村		4523	エーザイ	NEUTRAL→BUY格上げ	5500→15000
6457			グローリー	BUY新規	3800	
10月25日	JPモルガン	3407	旭化成	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	1240→1560	
	三菱	4523	エーザイ	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	5000→10900	
		4812	ISID	BUY新規	4370	
		6947	図研	BUY新規	2710	
		7595	アルゴグラフ	BUY新規	3680	

格下げ・売り推奨

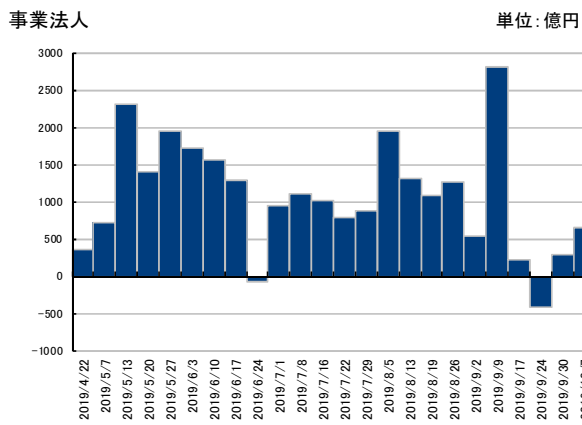
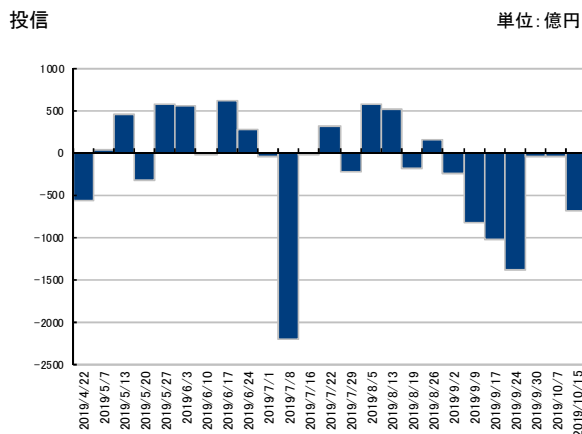
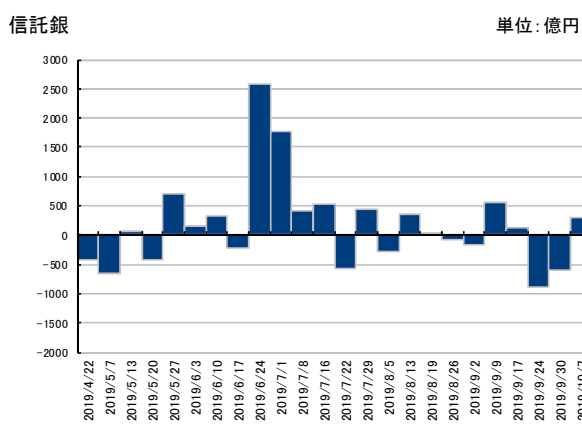
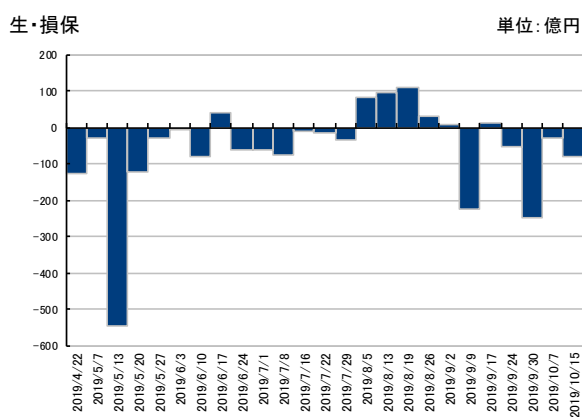
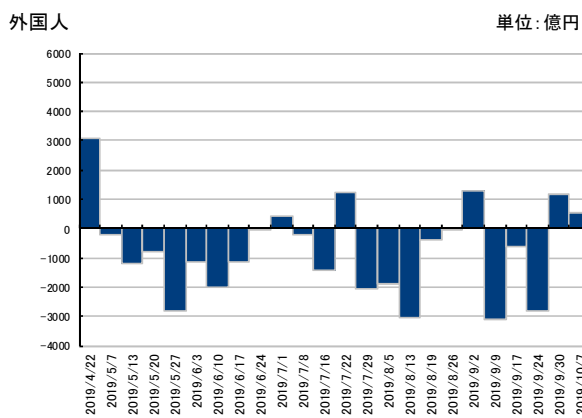
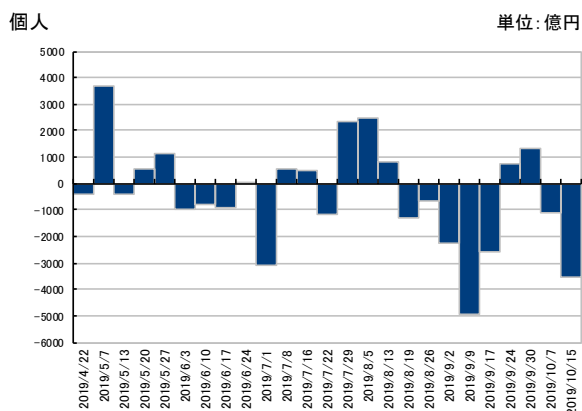
※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価（円）
10月21日	ゴールドマン	9503	関西電	買い→中立格下げ	1750→1400
10月23日	ゴールドマン	5301	東海カ	買い→中立格下げ	1250→1100
10月25日	野村	3402	東レ	BUY→NEUTRAL格下げ	880→830

10月第3週:外国人投資家は総合で買い越しを継続

10月第3週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は総合で1兆1422億円と買い越しを継続し、現物についても同様に買い越し継続。また、個人投資家は総合で3347億円と売り越しを継続。

そのほか、生・損保は383億円、事法は313億円と買い越しを継続した一方で、信託は3316億円、投信は3036億円と売り越しに転じ、都地銀は122億円と売り越しを継続した。なお、自己は、現物買い、TOPIX先物、225先物売りで2134億円と売り越しに転じた。この週の裁定残は、ネットベースで967.24億円増の1兆230.92億円の売り越しとなった。週間の騰落率は日経平均で3.18%の上昇だった。



単位:億円

現物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	19/07/08	▲36	551	▲238	▲2,201	1,112	▲77	36	420
19/07/16	▲817	501	▲1,444	▲30	1,005	▲11	▲24	521	
19/07/22	▲916	▲1,184	1,203	315	792	▲15	▲16	▲578	
19/07/29	▲1,692	2,369	▲2,092	▲228	866	▲33	52	456	
19/08/05	▲3,196	2,447	▲1,882	562	1,936	81	▲91	▲268	
19/08/13	▲511	843	▲3,036	500	1,314	94	56	366	
19/08/19	479	▲1,315	▲403	▲182	1,077	109	▲103	12	
19/08/26	▲626	▲648	▲34	159	1,255	32	▲12	▲64	
19/09/02	1,145	▲2,273	1,285	▲252	529	8	▲101	▲157	
19/09/09	8,882	▲4,957	▲3,092	▲825	2,807	▲227	▲304	571	
19/09/17	3,806	▲2,566	▲620	▲1,036	227	10	▲74	118	
19/09/24	4,609	722	▲2,822	▲1,389	▲415	▲55	▲144	▲877	
19/09/30	▲2,135	1,317	1,149	▲42	282	▲249	▲19	▲590	
19/10/07	▲112	▲1,084	531	▲60	638	▲28	▲157	286	
19/10/15	493	▲3,531	5,564	▲688	344	▲80	▲129	▲1,706	

単位:億円

TOPIX先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	19/07/08	352	205	1,012	▲1,007	1	50	▲9	▲673
19/07/16	604	▲80	523	▲7	▲1	▲3	35	▲1,040	
19/07/22	905	▲4	▲370	▲366	1	▲10	▲14	▲191	
19/07/29	2,452	5	▲2,201	▲9	▲1	▲50	6	▲136	
19/08/05	4,541	14	▲4,390	▲40	0	▲29	▲80	▲6	
19/08/13	2,389	7	▲1,341	51	0	▲133	110	▲1,035	
19/08/19	1,047	▲15	▲1,527	283	0	14	41	131	
19/08/26	▲164	10	211	77	▲2	11	▲2	▲123	
19/09/02	▲2,908	54	2,692	▲53	4	96	26	80	
19/09/09	▲5,860	▲171	5,814	29	▲2	177	15	▲10	
19/09/17	▲3,994	30	4,946	▲126	▲2	40	▲409	▲492	
19/09/24	▲4,232	▲94	▲290	640	▲17	47	▲193	4,270	
19/09/30	3,399	▲253	▲3,017	▲92	▲2	24	515	▲531	
19/10/07	▲393	131	91	101	3	30	▲52	2	
19/10/15	▲1,540	124	2,567	▲260	5	36	▲98	▲972	

単位:億円

日経平均先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	19/07/08	551	295	960	▲1,595	▲6	▲5	361	▲543
19/07/16	74	107	405	708	51	11	▲1,058	▲73	
19/07/22	▲1,688	▲199	1,943	▲1,463	▲31	▲10	898	287	
19/07/29	305	702	▲49	▲814	68	6	▲212	▲176	
19/08/05	▲160	158	▲4,850	4,116	12	63	289	522	
19/08/13	▲817	114	525	▲25	▲16	1	292	▲75	
19/08/19	▲1,540	▲484	1,653	80	▲4	▲51	129	193	
19/08/26	112	103	▲105	597	▲12	▲10	▲344	▲293	
19/09/02	2,547	▲409	▲414	▲2,069	▲66	▲48	448	104	
19/09/09	▲1,646	▲215	5,300	▲3,015	▲14	▲26	▲202	▲159	
19/09/17	801	4	2,288	▲1,861	▲2	▲11	▲502	▲851	
19/09/24	▲124	▲95	▲3,118	2,359	18	▲28	432	492	
19/09/30	1,950	107	▲1,183	▲815	90	39	▲152	▲203	
19/10/07	702	▲422	▲376	481	▲67	▲2	▲144	142	
19/10/15	▲1,087	60	3,291	▲2,088	▲36	427	105	▲638	

※ データは直近の新規上場銘柄の結果とスケジュールを全て掲載しています。
証券会社によって取り扱いが異なりますので、お取引の際は各証券会社にご確認ください。

銘柄名	コード	市場	上場日	仮条件 (円)	公募株数 (株)	売出株数 (株)	公募価格 (円)	初値 (円)	主幹事	10/25終値 (円)
インティメート・マージャー	7072	東M	10/24	1,700~1,900	260,000	39,000	1,900	4,000	みずほ	3,420
事業内容:	データマネジメントプラットフォームの提供、データ活用コンサルティング									
BASE	4477	東M	10/25	1,150~1,300	522,600	7,606,800	1,300	1,210	大和、SBI	1,333
事業内容:	Eコマースプラットフォーム「BASE」及びオンライン決済サービス「PAY.JP」の運営等									
セルソース	4880	東M	10/28	2,180~2,280	480,000	72,000	2,280	-	みずほ	-
事業内容:	再生医療関連事業において、医療機関から脂肪・血液由来の組織・細胞の加工業務を受託する他、医療機関に法規対応サポートの提供や医療機器を販売、コンシューマー事業において自社ブランド化粧品を販売									
ジェイック	7073	東M	10/29	4,610~4,750	71,500	92,900	4,750	-	SMBC日興	-
事業内容:	教育融合型人材紹介サービス「就職カレッジ」「女子カレッジ」「セカンドカレッジ」「新卒カレッジ」を提供するカレッジ事業、及び「7つの習慣」をはじめとした教育研修サービスの提供									
恵和	4251	東2	10/30	700~770	1,500,000	780,400	770	-	大和	-
事業内容:	光学シート、産業資材等の製造販売									
ダブルエー	7683	東M	11/1	4,490~4,690	700,000	335,000	4,690	-	みずほ	-
事業内容:	婦人靴の企画、販売									
トゥエンティフォーセブン	7074	東M	11/21	-	500,000	485,000	-	-	SMBC日興	-
事業内容:	パーソナルトレーニング事業(パーソナルトレーニングジム「24/7Workout」、パーソナル英会話スクール「24/7English」)の運営									

雲上抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
1712	ダイセキS	868	688.5	853	1802	大林組	1130	1070.5	1097.5
1803	清水建	1029	936.75	1017	1810	松井建	818	737.25	809
1969	高砂熱	1962	1813.75	1917	2301	学情	1527	1300.5	1486.5
2325	NJS	1664	1569.25	1651.5	2353	日駐	167	154.5	160.5
2445	タカミヤ	690	674	688.5	2593	伊藤園	5360	5316.25	5060
3640	電算	2099	2052.75	2095.5	3778	さくら	706	527.5	643
3877	中越パル	1654	1424.75	1605	3901	マークライズ	2049	1426.75	1922
4044	セ硝子	2532	2505.25	2517.5	4312	サイバネット	779	606.25	721
4321	ケネディクス	588	535	577	4461	第一工業	3580	3205.25	3283.5
4550	日水薬	1316	1167.5	1245	4577	ダイト	3310	3156.25	3264
4587	PD	5320	5120	4680	4694	BML	3165	3159.25	3073.5
4762	XNET	975	897.5	967	4812	ISID	3645	3565.75	3464
4819	Dガレージ	3590	2998.25	3556.5	4848	フルキャストHD	2279	2188.75	2271.5
4849	エン・ジャパン	4660	3690	4587.5	4958	長谷川香	2017	1817	2004
4992	北興化	575	519.25	547	5108	ブリヂス	4455	4338	4283.5
5445	東京鉄	1481	1257.25	1462.5	5486	日立金	1250	1231.5	1245
6101	ツガミ	977	872.75	970	6141	DMG森精機	1767	1490.75	1665.5
6187	リタリコ	2213	1891	2144.5	6199	セラク	750	639.25	721
6298	ワイエイシイ	846	780.5	827	6315	TOWA	1078	790	1041
6326	クボタ	1772.5	1666.75	1742.5	6349	小森	1255	1200.5	1217.5
6370	栗田工	3060	2801.75	3031	6387	サムコ	1139	989.5	1116.5
6457	グローリー	3220	2818.75	3098.5	6465	ホシザキ	9080	7762.5	8920
6571	キュービーネットH	2333	2264.25	2194	6616	トレックスセミ	1437	1271.75	1390
6718	アイホン	1807	1703	1684.5	6856	堀場製	7430	5863.75	6872.5
6871	マイクロニクス	1013	812.75	999	6901	沢藤電	1827	1671.25	1820.5
6904	原田工業	894	856.5	849	6954	ファナック	21205	19423.75	20287.5
7192	日本モーゲジS	1340	1172.75	1281	7230	日信工業	1719	1466.25	1693.5
7274	ショーワ	1747	1494.25	1695	7447	ナガイレーベ	2540	2456.75	2537.5
7512	イオン北海	783	762.75	782.5	7862	トッパンフォ	1049	944.75	1035.5
7949	小松ウオール	2184	1923.5	2080.5	7970	信越ポリ	930	816.5	904.5
8179	ロイヤルHD	2745	2673.75	2711	8252	丸井G	2501	2210	2395
8361	大垣銀	2523	2360	2519.5	8370	紀陽銀行	1733	1611.75	1713.5
8725	MS&AD	3469	3323.5	3441.5	8801	三井不	2728.5	2648	2714
8877	エスリード	1812	1571.75	1741	9014	新京成	2158	2101.75	2125
9039	サカイ引越	6660	6580	6125	9058	トランコム	6960	6352.5	6920
9099	C&FロジHD	1364	1280.75	1336.5	9265	ヤマシタヘルスケア	1391	1191	1378
9619	イチネンHD	1340	1259.5	1293.5	9675	常磐興	1713	1629	1682
9889	JBCC HD	1569	1554.5	1466	9945	プレナス	1885	1811.75	1789

雲下抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
1968	太平電	2491	2511.75	2725.5	2120	LIFULL	648	674.25	753.5
2819	エバラ食品工業	2137	2139.5	2200	3028	アルペン	1723	1725.25	2010
3392	デリカフHD	687	688	718	4097	高圧ガス	831	832.75	884
4343	イオンファン	2973	2997	4731	4922	コーセー	18310	18912.5	20080
6197	ソラスト	1193	1198.75	1218	6356	日ギア	417	421.75	440
6926	OKAYA	385	386	465.5	7937	ツツミ	1945	1982	1986.5
8168	ケーヨー	522	522.25	534	8227	しまむら	8990	9095	10330
9856	ケーユーHD	848	851.25	947	9993	ヤマザワ	1688	1698.25	1839.5

【ご投資にあたって】

本レポート記載の内容に従ってお取引される場合、店舗における国内の金融商品取引所に上場する株式(売買単位未満を除く)の場合は約定代金に対して最大1.155%(税込)(ただし、約定代金の1.155%に相当する額が2,750円(税込)に満たない場合は2,750円(税込))の委託手数料をご負担いただきます。

インターネット取引の場合、約定代金が3万円以下の時は、一律110円(税込)、3万円超の時は、約定代金に対して最大1.1%(税込)(オペレーター注文の場合、約定代金に対して最大0.6325%、最低手数料2,750円(税込))の委託手数料が必要となります。コールセンター取引の場合、約定代金に対して最大0.924%(税込)(当該金額が2,750円以下の場合は、2,750円(税込))の委託手数料が必要となります。

また、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者の信用状況(財務・経営状況含む)の悪化等、それらに関する外部評価の変化等により損失が生じる恐れ(元本欠損リスク)があります。

なお、信用取引などを行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金などの額を上回るおそれ(元本超過損リスク)があります。なお、商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面やお客様向け資料をよくお読みください。

【免責事項】

- 本資料は株式会社フィスコ(以下「フィスコ社」という)独自の調査・判断に基づくものであり、ひろぎん証券株式会社による投資情報ではありません。そのためひろぎん証券は本資料の正確性、完全性について一切の責任を負うものではなく、また、本資料の情報に基づいて被ったいかなる損害についても一切の責任を負いません。
- フィスコ社が提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。また、掲載される情報はフィスコ社が信頼できると判断した情報源をもとに作成したのですが、その内容及び情報の正確性、完全性または適時性について、フィスコ社は保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。
- 本文、データなどに関しましては、著作権法などの法律、規制により知的所有権が保護されており、個人の方の本来目的以外での使用や他人への譲渡、販売コピーは認められていません(法律による例外規定は除く)。
- 金融商品(投資信託・外貨預金・公共債等)は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、金融商品をお申込の際は、当該商品等の契約締結前交付書面もしくは投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みください。

私たちはお役に立つ情報提供を常に考え、行動しています。



ひろぎん証券

商号等: ひろぎん証券株式会社

金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号

加入協会: 日本証券業協会

本社 〒730-0032 広島市中区立町2-30 電話: 082-245-5000(代)

<http://www.hirogin-sec.co.jp>

本店営業部	〒730-0032 広島市中区立町2-30	TEL: 082-245-5000	可部支店	〒731-0221 広島市安佐北区可部3-20-21	TEL: 082-815-2600
ゆめタウン 広島営業所	〒734-0007 広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島内	TEL: 082-252-8415	広島西支店	〒733-0841 広島市西区井口明神1-17-4	TEL: 082-277-2700
福山支店	〒720-0812 福山市霞町1-1-1	TEL: 084-922-1321	東広島支店	〒739-0014 東広島市西条昭和町2-7	TEL: 082-422-3621
岡山営業所	〒700-0826 岡山市北区磨屋町1-3	TEL: 086-222-1561	廿日市支店	〒738-0024 廿日市市新宮1-9-34	TEL: 0829-31-6611
府中支店	〒726-0004 府中市府川町335-1	TEL: 0847-45-8500	岩国支店	〒740-0018 岩国市麻里布町2-7-7	TEL: 0827-22-3161
尾道支店	〒722-0035 尾道市土堂2-7-11	TEL: 0848-23-8121	徳山支店	〒745-0015 周南市平和通2-33	TEL: 0834-31-5350
因島支店	〒722-2323 尾道市因島土生町塩浜1894-10	TEL: 0845-22-2291	防府支店	〒747-0801 防府市駅南町4-1	TEL: 0835-22-2871
竹原支店	〒725-0026 竹原市中央1-5-3	TEL: 0846-22-2295	宇部支店	〒755-0031 宇部市常盤町1-6-32	TEL: 0836-31-1105
三原営業所	〒723-0014 三原市城町1-25-1	TEL: 0848-67-6681	萩支店	〒758-0027 萩市吉田町64-2	TEL: 0838-25-2121
呉支店	〒737-0045 呉市本通3-5-4	TEL: 0823-21-6401	東京支店	〒104-0031 中央区京橋2-7-19 6F	TEL: 03-6228-7251
三次支店	〒728-0012 三次市十日市中2-13-26	TEL: 0824-62-3121	今治営業所	〒794-0022 今治市室屋町1-1-13	TEL: 0898-55-8280

ネットセンター(インターネット取引) <http://www.hirogin-sec.co.jp>

コールセンター(コール取引) フリーアクセス: 0120-506-084

資料作成: 株式会社フィスコ



■お問合せ

〒107-0062 東京都港区南青山5-11-9

株式会社フィスコ

電話: 03-5774-2443(情報配信部)